学校番号	2002
------	------

令和5年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
				OBIG DIPPER
				English communication
	英語コミュニケーション	3		○ベーシックブック
外国語科	大品コミューク・ション		1	○ベーシックノート
				○WORD BOX 英単語帳
				(活用ワードブック)
				OListening Essentials

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ○聞く、読む、話す、書く、の4技能をすべて使い、英語で知識・技能と思考・判断・表現の能力を習得していきます。授業では、ペーパーテスト(単語・熟語小テスト)とグループ発表等で評価していきます。
- ○授業では、いろいろな形で英語を使って表現をしてもらい、その準備、態度も含めて評価していきます。 (例:決まったトピックで、要約や個人の意見を英語でまとめ、グループワーク、クラス発表等で表現)

2 学習の到達目標(「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第1学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきり発話 される基本の英文を1 文聞き取ったあと、リ ピートすることができ る。	使って書かれた物語や	前もって準備したうえで決まった表現や形式を用いて自己紹介できる。	基本の表現を使って日常の事柄に関してやり取りできる。	簡単な語や基本の表現 を使ってパースデイカ ードなどメッセージカ ードを書くことができ る。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○英語の発音が正確にできているか○語彙が理解できている○文として、内容が掴めるか	○英文で書かれているまとまった文を読んで、内容を理解したうえで、大意を表現できるか。 (日本語、英語)○グループやクラスで、発表するまで原稿作成、発音練習、パフォーマンスが概ねできているか。	○英語を使って、自己紹介文、日 記、誕生日カード、メール、案 内文、レシピ等作成することに 取り組むことができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	課	領域	評価規準	評価方法
3 743	"題材名"	190 90	a:朝食や日本のマスコット文化など身近な事柄に関する英文を聞き	H Imd> 2 /md
		聞く	a: 朝良や日本のマスコット文化など身近な事例に関する英文を聞き その内容を理解している。 b: 朝食や日本のマスコット文化など身近な事柄に関する英文を聞き 概ねその内容がわかる。 c: 朝食や日本のマスコット文化な事柄に関する英文を聞き、関心をも ち聞き取ろうしている。	授業中のワークショップ
	L1、L2,	読む	a: 朝食や日本のマスコット文化などの身近な事柄に関する英文を読み、関心をもってその内容を理解している。b: 朝食や日本のマスコット文化などの身近な事柄に関する英文を読んで概ねその内容がわかる。c: 朝食や日本のマスコット文化などの身近な事柄に関する英文をよんで、その内容を理解しよとしている。	小テスト 授業中のワークシ ョップ 定期考査
		話す	a: 朝食や日本のマスコット文化など身近な事柄に関する内容に関して、英語で、伝えることができる。b: 朝食や日本のマスコット文化など身近な事柄に関する内容に関して、概ね英語で表現できる。c:朝食や日本のマスコット文化など身近な事柄に関する内容にかんして、関心をもち、表現しようとしている。	授業中のワークシ ョップ
		書く	a: 朝食や日本のマスコット文化など身近な事柄に関して、文法、語法も確認したうえで簡単な英文で表現できる。b: 朝食や日本のマスコット文化など身近な事柄に関して、簡単な英文で表現できる。c: 朝食や日本のマスコット文化など身近な事柄に関して、英語で表現しようとしている。	小テスト 課題提出 定期考査
			中間考査	
1		聞く	a: リーダーシップ、スポーツ、AI に関する英文を聞いて、その内容を理解している。b: リーダーシップ、スポーツ、AI に関する英文を聞いて、その内容を概ね理解している。c:リーダーシップ、スポーツ、AI に関する英文を聞いて、その内容を理解しようとしている。	授業中のワークシ ョップ
	12.15	読む	 a: リーダーシップ、スポーツ、AI に関する英文を読んで、その内容を理解している。 b: リーダーシップ、スポーツ、AI に関する英文を読んで、その内容を概ね理解している。 c: リーダーシップ、スポーツ、AI に関する英文を読んで、その内容を理解しようとしている。 	小テスト授業中の ワークショップ 定期考査
	L3~L5	話す	a: リーダーシップ、スポーツ、AI に関する内容に関して自分の考えを簡単な英文で伝えることができる。b: リーダーシップ、スポーツ、AI に関する内容に関して自分の考えを、簡単に表現できる。c:リーダーシップ、スポーツ、AI,に関する内容に関して自分の考えを表現しようとしている。	授業中のワークシ ョップ
		書く	a: リーダーシップ、スポーツ、AI に関する内容に関して自分の考えを簡潔な英文を書くことができる。b: リーダーシップ、スポーツ、AI に関する内容に関して自分の考えを各 2 文程度の英語で表現できる。c:リーダーシップ、スポーツ、AI に関する内容に関して自分の考えを表現しようしている。	小テストかだい 定期考査
			期末考査	
	L6、L7	聞く	a: 幸福度、人気の観光地に関しての英文を聞き、その内容を理解している。 b: 幸福度、人気の観光地に関しての英文を聞き、その内容を概ね理解している。	授業中のワークシ ョップ

X 11 41 4	1 平及以降八	十工几		
			c:幸福度、人気の観光地に関しての英文を聞き、その内容を聞き取ろうとしている。	
			a: 幸福度、人気の観光地に関する英文をよみ、その内容を理解している。	小テスト
		読む	b: :幸福度、人気の観光地に関する李文を読み、その内容を概ね理解	授業中のワークシ
		232	している。 c:幸福度、人気の観光地に関しての英文を読み、その内容を理解しよ	ョップ 定期考査
			うとしている。	
2			a: 幸福度、人気の観光地に関して自分の考えを簡潔に英語で伝える ことができる。	
		話す	b: 幸福度、人気の観光地に関して自分の考えを 2 文程度で表現でき	授業中のワークシ ョップ
			る c:幸福度、人気の観光地に関する内容で、短文で表現相としている。	
			a: 幸福度、人気の観光地関する内容に関して自分の考えを簡潔に書	
		書く	くことができる。 b:幸福度、人気の観光地に関する内容に関して自分の考えを 2 文程度	課題提出
		青く	書ける。 c:幸福度、人気の観光地関する内容に関して自分の考えを書こうとし	定期考査
			C: 羊個皮、人気の観光地関する内容に関して自力の考えを書こりとし ている。	
			中間考査	
			a: 人生の夢や名言、リサイクルと SDGS に関する英文を聞いて、そ	
			の内容を理解することができる。 b: 人生の夢や名言、リサイクルと SDGS に関する英文を聞いて、概	小テスト 授業中のワークシ
		聞く	ねその内容を理解できる。	ョップ
			c:人生の夢や名言、リサイクルと SDGS に関する英文を聞いて、自分事として関心をもつ。	
			a: 人生の夢や名言、リサイクルと SDGS に関する英文を読んで、そ	
			の内容理解し、知ることができる。 b: 人生の夢や名言、リサイクルと SDGS に関する英文を読んで、概	授業中のワークシ
		読む 	ねその内容を理解している。	ョップ 定期考査
			c:人生の夢や名言、リサイクルと SDGS に関する英文を読んで関心をもつ。	
	L 8 L9		a: 人生の夢や名言、リサイクルと SDGS に関する内容で、自分の考	
		話す	えを簡潔に伝えることができる。 b: 人生の夢や名言、リサイクルと SDG に関して自分の考えを 2 文程	授業中のワークシ
		6台 9	度の英語で表現できる。 c:人生の夢や名言、リサイクルと SD に関して自分の考えを表現しよ	ョップ
			C.八主の多や石言、リリイクルと SD に関して日かの考えを表現しようとしている。(語句や関連語彙で表す等も含む)	
			a: 人生の夢や名言、リサイクルと SD に関して自分の考えを簡潔に 英語で書くことができる。	
		書く	b: 人生の夢や名言、リサイクルと SDGS に関して自分の考えを 2 文	課題提出
		百、	程度の英文が書ける。 c:人生の夢や名言、リサイクルと SDGS に関して自分の考えを書こう	定期考査
			としている。 (語句、関連語彙を含む)	
			期末考査	
			a: 日本の企業における雇用の多様性に関する英文を聞いて、その内 突を理解する	
		聞く	容を理解する。 b: 日本の企業における雇用の多様性に関する英文を聞いて、その内	授業中のワークシ
			容を概ね理解している。 c:日本の企業における雇用の多様性に関する英文を聞いて、その内容	ョップ
			に関心をもつ。	
			a:を日本の企業における雇用の多様性に関する英文を読んで、その内 容を理解する。	
3	L10	読む	台で性所する。 b: 日本の企業における雇用の多様性に関する英文を読んで、その内	授業中のワークショップ
3	LIU	D) V	容を概ね理解する。 c:日本の企業における雇用の多様性に関する英文を読んで、その内容	定期考査
			に関心をもつ。	
			a: 日本の企業における雇用の多様性に関する内容で、英語で自分の 考えを簡潔に伝えることができる。	
		話す	b: 日本の企業における雇用の多様性に関する内容で、英語で自分の	授業中のワークシ
		нн 7	考えを2文程度の英語で伝えることができる。 c:日本の企業における雇用の多様性に関する内容で、英語で自分の考	ョップ
			えを簡潔に伝えるようとしている。	

※令和4年度以降入学生用	
※ 下 仰 4 十	

>•/ 14 . H 1		L_/ -			
		書く	a: 日本の企業における雇用の多様性に関する内容で、英語で自分の 考えを簡潔に書くことができる。 b: 日本の企業における雇用の多様性に関する内容で、英子で自分の 考えを2文程度の英語で伝えることができる。 c:日本の企業における雇用の多様性に関する内容に関心を持ち、英語 で書こうとしている。(語句、関連語彙等も含む)	課題提出 定期考査	
	学年末考査				

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号 2002

令和5年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語科	論理・表現 I		1年	Harmony English Logic &
				Expression I
		2		Harmony English Logic &
				Expression I Grammar Book
				総合英語 Harmony
				英文法教室

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・英語でコミュニケーションを図るための必要な文法知識を身につける。
- ・自分の考えていることや身の回りの日常生活について英語で表現する方法を学ぶ。
- ・知識習得、コミュニケーション能力の向上のため、授業の予習復習や授業への積極的な参加を 必要とする。

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第1学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	る様々な事柄について 内容を聞き取ることが	適切な発音で音読でき、それぞれのシチュエーションにふさわしい語や表現を使って会計かれたメール文や会話文などを読んで理解することができる。	現を用いて、様々な 話題について、質問 したり、答えたりす ることができる。	前もって準備した上で、決まった表現やまった表現やまった表現やまでを用い、ライドなどを活用した分の考えを伝えることができる。	法を用いて、自分の意 見や考えを伝えるこ とができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な文法事項や決まった表現 について理解し、それらを用いなが ら自分の考えを表現する。	与えられた話題や写真、図、表など を理解し、基本的な語句や表現を用 いながら状況にふさわしい英文で 表現する。	主体的に学習に取り組み、レポートやワークシート、学習の振り返りを行う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	課 "題材名"	領域	評価規準	評価方法
		聞くこと	a: ゆっくりと発話される身近な話題に関する会話の内容を的確に理解することができる。b: ゆっくりと発話される身近な話題に関する会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。c: ゆっくりと発話される身近な話題に関する会話の内容において聞き取ろうとしている。	授業中のタスク
	Lesson 1	読むこと	a: 適切な発音で音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を理解することができる。 b: 理解できる発音で音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を概ね理解することができる。 c: 概ね理解できる発音で音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を理解しようとしている。	言語活動の観察
	Lesson 3	話すこと (やり取り)	a: 聞き取りやすい発音で、身近な話題に関して適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝えることができる。b: 理解できる発音で、身近な話題に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができる。c: 聞き手に配慮し、身近な話題に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	言語活動の観察
1		書くこと	a: 身近な話題に関して適切な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えることができる。 b: 身近な話題に関して基本的な語句や表現、文法を活用して自分の考えを概ね伝えることができる。 c: 身近な話題に関して基本的な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題
			中間考査	
	Introduction, Lesson 4	聞くこと	a: ゆっくりと発話される趣味や日常の話題に関する会話の内容を的確に理解することができる。 b: ゆっくりと発話される趣味や日常の話題に関する会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。 c: ゆっくりと発話される趣味や日常の話題に関する会話の内容において聞き取ろうとしている。	授業中のタスク
		読むこと	a: 適切な発音で音読でき、基本的な文法事項を理解して英文の内容を理解することができる。 b: 理解できる発音で音読でき、基本的な文法事項を理解して英文の内容を概ね理解することができる。 c: 概ね理解できる発音で音読でき、基本的な文法事項を理解して英文の内容を理解しようとしている。	言語活動の観察

公 17 17 14	平及以降八-	子工用		
		話すこと (やり取り)	a: 聞き取りやすい発音で、趣味や日常の話題に関して適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝えることができる。b: 理解できる発音で、趣味や日常の話題に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができる。c: 聞き手に配慮し、趣味や日常の話題に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	言語活動の観察
		書くこと	a: 趣味や日常の話題に関して適切な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えることができる。b: 趣味や日常の話題に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができる。c: 趣味や日常の話題に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題
			期末考査	
		聞くこと	a: 様々なシチュエーションに関する会話の内容を的確に理解することができる。 b: 様々なシチュエーションに関する会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。 c: 様々なシチュエーションに関する会話の内容を聞き取ろうとしている。	授業中のタスク
	Lesson 6	読むこと	a: 適切な発音で音読でき、基本的な文法事項を理解して英文の内容を理解することができる。 b: 理解できる発音で音読でき、基本的な文法事項を理解して英文の内容を概ね理解することができる。 c: 概ね理解できる発音で音読でき、基本的な文法事項を理解して英文の内容を理解しようとしている。	言語活動の観察
	Lesson 7	話すこと (やり取り)	a: 聞き取りやすい発音で、様々なシチュエーションに関して適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝えることができる。b: 理解できる発音で、様々なシチュエーションに関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができる。c: 聞き手に配慮し、様々なシチュエーションに関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	言語活動の観察
			a: 様々なシチュエーションに関して適切な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えることができる。b: 様々なシチュエーションに関して基本的な語句や表現、文法を活用して自分の考えを概ね伝えることができる。c: 様々なシチュエーションに関して基本的な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題
			中間考査	
2		聞くこと	a: 学校生活や日常生活に関するディスカッションの内容を的確に理解することができる。b: 学校生活や日常生活に関するディスカッションの内容において必要な情報を聞き取ることができる。c: 学校生活や日常生活に関するディスカッションの内容を聞き取ろうとしている。	言語活動の観察 ワークシート
	Lesson 7	読むこと	a: 適切な発音で音読でき、英語特有の表現を理解して会話の内容を理解することができる。 b: 理解できる発音で音読でき、英語特有の表現を理解して会話の内容を概ね理解することができる。 c: 概ね理解できる発音で音読でき、英語特有の表現を理解して会話の内容を理解しようとしている。	言語活動の観察 ワークシート
	Lesson 10	話すこと (プレゼンテ ーション)	a: 聞き取りやすい発音で、学校生活や日常生活に関して適切な語句や表現を用いて論理的に自分の考えを伝えることができる。b: 理解できる発音で、学校生活や日常生活に関して基本的な語句や表現を用いて概ね論理的に自分の考えを伝えることができるc: 聞き手に配慮し、学校生活や日常生活に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	言語活動の観察 プレゼンテーショ ン資料
		書くこと	a: 学校生活や日常生活に関して適切な語句や表現を用いて自分の考えを論理的に伝えることができる。b: 学校生活や日常生活に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね論理的に伝えることができる。c: 学校生活や日常生活に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題 ワークシート
			期末考査	

V 1 √ □	中皮丛阵八-	1 1 1 1 1 1		
		聞くこと	a: 様々なシチュエーションにおける会話の内容を的確に理解することができる。 b: 様々なシチュエーションにおける会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。 c: 様々なシチュエーションにおける会話の内容を聞き取ろうとしている。	言語活動の観察 ワークシート
	Lesson 14,	読むこと	a: 適切な発音で音読でき、英語特有の表現を理解して英文の内容を理解することができる。 b: 理解できる発音で音読でき、英語特有の表現を理解して英文の内容を概ね理解することができる。 c: 概ね理解できる発音で音読でき、英語特有の表現を理解して英文の内容を理解しようとしている。	言語活動の観察 ワークシート
3	Lesson 15	話すこと (ディスカッ ション)	a: 様々なシチュエーションにおいて、聞き取りやすい発音で、適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝えることができる。b: 様々なシチュエーションにおいて、理解できる発音で、基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができるc: 様々なシチュエーションにおいて、聞き手に配慮し、基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	言語活動の観察 ワークシート
		書くこと	a: 様々なシチュエーションにおいて、適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝えることができる。b: 様々なシチュエーションにおいて、基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができる。c: 様々なシチュエーションにおいて、基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題 ワークシート
			学年末考査	

[※] 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号 2002

令和5年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
				○BIG DIPPER
				English communication II
外国語科	英語コミュニケーション Ⅱ	3	2	○ワークブック
		J	2	○ベーシックノート
				○WORD BOX 英単語帳
				OHyper Listening

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ○聞く、読む、話す、書く、の4技能をすべて使い、英語で知識・技能と思考・判断・表現の能力を習得していきます。授業では、ペーパーテスト(単語・熟語小テスト)とグループ発表等で評価していきます。
- ○授業では、いろいろな形で英語を使って表現をしてもらい、その準備、態度も含めて評価していきます。 (例:トピックの要約や個人の意見を英作・発表をペア・グループワークやクラス発表等で行う)
- 2 学習の到達目標(「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標)

【第2学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	◇決まった表現でゆっれ くりはっきりと話さりと た天候、時間、物の心 た天候、日常的いいこと なことがら解することが できる。 ◇ゆっれれば、ナウン要が ものなりはのを空港 等のなりはいました。 一ついてしまり いてとがで ものないでします。 できないで ものないでします。 のいてとがで ものないでします。 ものないで ものない ものない ものない ものない ものない ものない ものない ものない	後戻りすることなく一 定時間内に黙読して要 点を理解したのち、適 切なポーズをともない	◇天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	で、について基本的な 語や表現を使って、複 数の文で描写すること	◇簡単な語や基礎的な表現を用いて、日常的な 表現を用いて、日常的な こと (好きなもの嫌いな もの、学校生活など) に ついて複数の文を書く ことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度			
観点の趣旨	○英語の発音が正確にできる○語彙が理解できる○文として、内容が掴める	○英文で書かれているまとまった文を読んで、内容を理解したうえで、大意を表現できる(日本語、英語)○グループやクラスで、発表するまで原稿作成、発音練習、パフォーマンスが概ねできている	示されたトピックに関する複数の文を 英語で書いたり話したりしようとして いる			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	課 "題材名"	領域	評価規準	評価方法	
	ASTO 1	聞く	a:学校行事やだまし絵などに関する英文を聞きその内容を理解している。 b:学校行事やだまし絵などに関する英文を聞き概ねその内容がわかる。 c:学校行事やだまし絵などに関する英文を聞き、関心をもち聞き取ろ	授業中のワークシ ョップ	
	L1、L2	読む	っしている。 a: 学校行事やだまし絵などに関する英文を読み、関心をもってその内容を理解している。 b: 学校行事やだまし絵などに関する英文を読んで概ねその内容がわかる。 c: 学校行事やだまし絵などに関する英文をよんで、その内容を理解しよとしている。	小テスト 授業中のワークシ ョップ 定期考査	
		話す	a: 学校行事やだまし絵などに関する内容に関して、英語で、伝えることができる。 b: 学校行事やだまし絵などに関する内容に関して、概ね英語で表現できる。 c:学校行事やだまし絵などに関する内容に関して、関心をもち、自分の意見を表現しようとしている。	授業中のワークシ ョップ	
		書〈	a: 学校行事やだまし絵などに関して、文法、語法も確認したうえで簡単な英文で表現できる。 b: 学校行事やだまし絵などに関して、簡単な英文で表現できる。 c: 学校行事やだまし絵などに関して、自分の意見を英語で表現しようとしている。	小テスト 課題提出 定期考査	
			中間考査		
1	L3、L4	聞く	a: 人の睡眠や EFL としての英語に関する英文を聞いて、その内容を理解している。 b: 人の睡眠や EFL としての英語に関する英文を聞いて、その内容を概ね理解している。 c:人の睡眠や EFL としての英語に関する英文を聞いて、その内容を理解しようとしている。	授業中のワークシ ョップ	
		L3、L4	読む	a: 人の睡眠や EFL としての英語に関する英文を読んで、その内容を理解している。 b: 人の睡眠や EFL としての英語に関する英文を読んで、その内容を概ね理解している。 c: 人の睡眠や EFL としての英語に関する英文を読んで、その内容を理解しようとしている。	小テスト 授業中のワークシ ョップ 定期考査
			話す	a: 人の睡眠や EFL としての英語に関する内容に関して自分の考えを簡単な英文で伝えることができる。b: 人の睡眠や EFL としての英語に関する内容に関して自分の考えを、簡単に表現できる。c:人の睡眠や EFL としての英語,に関する内容に関して自分の考えを表現しようとしている。	授業中のワークシ ョップ
		書く	a: 人の睡眠や EFL としての英語に関する内容に関して自分の考えを簡潔な英文を書くことができる。b: 人の睡眠や EFL としての英語に関する内容に関して自分の考える~4 文程度の英語で表現できる。c:人の睡眠や EFL としての英語に関する内容に関して自分の考えを表現しようしている。	小テスト 課題提出 定期考査	
	期末考査				
	L5、L6	聞く	a: ユニバーサルデザイン、若宮正子に関しての英文を聞き、その内容を理解している。b: ユニバーサルデザイン、若宮正子に関しての英文を聞き、その内容を概ね理解している。c:ユニバーサルデザイン、若宮正子に関しての英文を聞き、その内容を聞き取ろうとしている。	授業中のワークシ ョップ	
		読む	a: ユニバーサルデザイン、若宮正子に関する英文を読み、その内容を理解している。 b: ユニバーサルデザイン、若宮正子に関する英文を読み、その内容を概ね理解している。	小テスト 授業中のワークシ ョップ 定期考査	

小 11 4	平及以降八-	子生用		
			c:ユニバーサルデザイン、若宮正子に関しての英文を読み、その内容 を理解しようとしている。	
2		話す	a: ユニバーサルデザイン、若宮正子に関して自分の考えを簡潔に英語で伝えることができる。 b: ユニバーサルデザイン、若宮正子に関して自分の考えを5文程度	授業中のワークシ
		ны 7	で表現できる c:ユニバーサルデザイン、若宮正子に関する内容で、5 文程度の英文で表現しようとしている。	ョップ
		書く	a: ユニバーサルデザイン、若宮正子関する内容に関して自分の考えを簡潔に書くことができる。 b:ユニバーサルデザイン、若宮正子に関する内容に関して自分の考えを5文程度書ける。 c:ユニバーサルデザイン、若宮正子関する内容に関して自分の考えを	課題提出 定期考査
			書こうとしている。 中間考査	
			a: 自然に着想を得た発明や保存食に関する英文を聞いて、その内容	
		聞く	を理解することができる。 b: 自然に着想を得た発明や保存食に関する英文を聞いて、概ねその内容を理解できる。 c:自然に着想を得た発明や保存食に関する長めの英文を聞いて、未知	授業中のワークシ ョップ
			の表現があっても聞き続け、内容を理解しようとしている。	
			a: 自然に着想を得た発明や保存食に関する英文を読んで、その内容 理解することができる。	
		読む	b: 自然に着想を得た発明や保存食に関する英文を読んで、概ねその 内容を理解している。	授業中のワークショップ
	L7L8		c:自然に着想を得た発明や保存食に関する長めの英文を読んで、未知 の表現があっても、内容を理解しようとしている。	定期考査
	L/Lo	話す	a: 自然に着想を得た発明や保存食に関する内容で、自分の考えを簡潔に伝えることができる。	
			b: 自然に着想を得た発明や保存食に関して自分の考えを2文程度の 英語で表現できる。	授業中のワークシ ョップ
			c:自然に着想を得た発明や保存食に関して身近な具体例を使って英語で5~7語程度の英語で表現できる。	
			a: 自然に着想を得た発明や保存食に関して自分の考えを簡潔に英語で書くことができる。	
			b: 自然に着想を得た発明や保存食に関して自分の考えを 2 文程度の 英文が書ける。	課題提出 定期考査
			c:自然に着想を得た発明や保存食に関して身近な具体例を使って英語で5~7語程度の英語で書くことができる。	
			期末考査	
			a: シェアリングエコノミーに関する英文を聞いて、その内容を理解することができる。	
		聞く	b: シェアリングエコノミーに関する英文を聞いて、その内容を概ね 理解している。 c:シェアリングエコノミーに関する英文を長めの英文を聞いて、未知 の表現があっても聞き続け、内容を理解しようとしている。	授業中のワークシ ョップ
			a:シェアリングエコノミーに関する英文を読んで、その内容を理解す	
		読む	ることができる。 b: シェアリングエコノミーに関する英文を読んで、その内容を概ね 理解することができる。	授業中のワークシ ョップ
3	L9		c: シェアリングエコノミーに関する英文長めの英文を読んで、未知の表現があっても聞き続け、内容を理解しようとしている。	定期考査
			a: シェアリングエコノミーの利点や問題点について、英語で自分の 考えを簡潔に伝えることができる。	
		話す	b: シェアリングエコノミーの利点や問題点について、自分の考えを 10文程度の英語で伝えることができる。 c: シェアリングエコノミーの利点や問題点について、伝わりやすい	授業中のワークシ ョップ
			工夫をしながら英語で簡潔に伝えるようとしている。	
			a: シェアリングエコノミーの利点や問題点について、英語で自分の 考えを簡潔に書くことができる。	
		書く	b: シェアリングエコノミーの利点や問題点について、自分の考えを	課題提出 定期考査
			10文程度の英語で書くことができる。 c: シェアリングエコノミーの利点や問題点について、つなぎ言葉等	···· - —

VeV DAH I	T/X///	1 T/II			
			に工夫をしながら10文程度の英語で書こうとしている。		
	学年末考査				

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号	2002
------	------

令和5年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
				BIG DIPPER English Logic
				& Expression I
				BIG DIPPER English Logic
				& Expression I レッスンブ
				ック
外国語科	論理・表現 I	2	書いて身に	BIG DIPPER 高校英語
				書いて身につくパターンプラ
				クティス 英文法ワークショ
				ップ
				英語スピーキングドリル
				Level 2

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・英語でコミュニケーションを図るための必要な文法知識を身につける。
- ・自分の考えていることや身の回りの日常生活について英語で表現する方法を学ぶ。
- ・知識習得、コミュニケーション能力の向上のため、授業の予習復習や授業への積極的な参加を 必要とする。

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第1学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
	る様々な事柄について 内容を聞き取ることが できる。	適切な発音で音読でき、それぞれのシチュエーションにふさわしい語や表現を使って書かれたメール文や会話文などを読んで理解することができる。	現を用いて、様々な 話題について、質問 したり、答えたりす ることができる。	前もって準備した上で、決まった表現や基で、決まった表現やまライドなどを活用した分の考えを伝えることができる。	法を用いて、自分の意 見や考えを伝えるこ

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な文法事項や決まった表現 について理解し、それらを用いなが ら自分の考えを表現する。	与えられた話題や写真、図、表など を理解し、基本的な語句や表現を用 いながら状況にふさわしい英文で 表現する。	主体的に学習に取り組み、レポートやワークシート、学習の振り返りを行う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	課 "題材名"	領域	評価規準	評価方法
		聞くこと	a: ゆっくりと発話される身近な話題に関する会話の内容を的確に理解することができる。b: ゆっくりと発話される身近な話題に関する会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。c: ゆっくりと発話される身近な話題に関する会話の内容において聞き取ろうとしている。	授業中のタスク
	Part 1 Lesson 14	読むこと	a: 適切な発音で音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を理解することができるb: 理解できる発音で音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を概ね理解することができるc: 概ね理解できる発音で音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を理解しようとしている。	言語活動の観察
	Lesson 18	話すこと (やり取り)	a: 聞き取りやすい発音で、身近な話題に関して適切な語句や表現を 用いて自分の考えを伝えることができる。 b: 理解できる発音で、身近な話題に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができる c: 聞き手に配慮し、身近な話題に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	言語活動の観察
1		書くこと	a: 身近な話題に関して適切な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えることができるb: 身近な話題に関して基本的な語句や表現、文法を活用して自分の考えを概ね伝えることができるc: 身近な話題に関して基本的な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題
			中間考査	
	Lesson 19	聞くこと	a: ゆっくりと発話される趣味や日常の話題に関する会話の内容を的確に理解することができる。 b: ゆっくりと発話される趣味や日常の話題に関する会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。 c: ゆっくりと発話される趣味や日常の話題に関する会話の内容において聞き取ろうとしている。	授業中のタスク
	Part2 Lesson 1 C Lesson 2	読むこと	a: 適切な発音で音読でき、基本的な文法事項を理解して英文の内容を理解することができるb: 理解できる発音で音読でき、基本的な文法事項を理解して英文の内容を概ね理解することができるc: 概ね理解できる発音で音読でき、基本的な文法事項を理解して英文の内容を理解しようとしている。	言語活動の観察
		話すこと (やり取り)	a: 聞き取りやすい発音で、趣味や日常の話題に関して適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝えることができる。 b: 理解できる発音で、趣味や日常の話題に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができる	言語活動の観察

※ 11 41 4	干及以降八	丁 土用			
			c: 聞き手に配慮し、趣味や日常の話題に関して基本的な語句や表現 を用いて自分の考えを伝えようとしている。		
		書くこと	a: 趣味や日常の話題に関して適切な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えることができるb: 趣味や日常の話題に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができるc: 趣味や日常の話題に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題	
			期末考査		
		聞くこと	a: 様々なシチュエーションに関する会話の内容を的確に理解することができる。b: 様々なシチュエーションに関する会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。c: 様々なシチュエーション関する会話の内容を聞き取ろうとしてい	授業中のタスク	
	Lesson 3	読むこと	る。 a: 適切な発音で音読でき、基本的な文法事項を理解して英文の内容を理解することができる b: 理解できる発音で音読でき、基本的な文法事項を理解して英文の内容を概ね理解することができる c: 概ね理解できる発音で音読でき、基本的な文法事項を理解して英文の内容を理解しようとしている。	言語活動の観察	
	Lesson 7	Lesson 7	話すこと (やり取り)	a: 聞き取りやすい発音で、様々なシチュエーションに関して適切な 語句や表現を用いて自分の考えを伝えることができる。 b: 理解できる発音で、様々なシチュエーションに関して基本的な語 句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができる c: 聞き手に配慮し、様々なシチュエーションに関して基本的な語句 や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	言語活動の観察
			書くこと	a: 様々なシチュエーションに関して適切な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えることができるb: 様々なシチュエーションに関して基本的な語句や表現、文法を活用して自分の考えを概ね伝えることができるc: 様々なシチュエーションに関して基本的な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題
			中間考査		
2	Part 2 Lesson 8 ~ Lesson 12 話する (プレセ ーショ	聞くこと	a: 学校生活や日常生活に関するディスカッションの内容を的確に理解することができる。 b: 学校生活や日常生活に関するディスカッションの内容において必要な情報を聞き取ることができる。 c: 学校生活や日常生活に関するディスカッションの内容を聞き取ろうとしている。	言語活動の観察 ワークシート	
		読むこと	a: 適切な発音で音読でき、英語特有の表現を理解して会話の内容を 理解することができる b: 理解できる発音で音読でき、英語特有の表現を理解して会話の内 容を概ね理解することができる c: 概ね理解できる発音で音読でき、英語特有の表現を理解して会話 の内容を理解しようとしている。	言語活動の観察 ワークシート	
		話すこと (プレゼンテ ーション)	a: 聞き取りやすい発音で、学校生活や日常生活に関して適切な語句や表現を用いて論理的に自分の考えを伝えることができる。b: 理解できる発音で、学校生活や日常生活に関して基本的な語句や表現を用いて概ね論理的に自分の考えを伝えることができるc: 聞き手に配慮し、学校生活や日常生活に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	言語活動の観察 プレゼンテーショ ン資料	
		書くこと	a: 学校生活や日常生活に関して適切な語句や表現を用いて自分の考えを論理的に伝えることができるb: 学校生活や日常生活に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね論理的に伝えることができるc: 学校生活や日常生活に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題 ワークシート	
	期末考査				
3	Lesson13 ~ Lesson 15	聞くこと	a: 様々なシチュエーションにおける会話の内容を的確に理解することができる。	言語活動の観察 ワークシート	

公卫和4 中皮以降八-	ナ エ/ロ		
		b: 様々なシチュエーションにおける会話の内容において必要な情報 を聞き取ることができる。 c: 様々なシチュエーションにおける会話の内容を聞き取ろうとして いる。	
	読むこと	a: 適切な発音で音読でき、英語特有の表現を理解して英文の内容を 理解することができる b: 理解できる発音で音読でき、英語特有の表現を理解して英文の内 容を概ね理解することができる c: 概ね理解できる発音で音読でき、英語特有の表現を理解して英文 の内容を理解しようとしている。	言語活動の観察 ワークシート
	話すこと (ディスカッ ション)	a: 様々なシチュエーションにおいて、聞き取りやすい発音で、適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝えることができる。b: 様々なシチュエーションにおいて、理解できる発音で、基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができるc: 様々なシチュエーションにおいて、聞き手に配慮し、基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	言語活動の観察 ワークシート
	書くこと	a: 様々なシチュエーションにおいて、適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝えることができるb: 様々なシチュエーションにおいて、基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができるc: 様々なシチュエーションにおいて、基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題 ワークシート
		学年末考査	

[※] 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和5年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語科	総合英語 I	2	2年	クラウンチャンクで英単語標準Tetra 4 4技能対応総合問題集

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・外部検定試験を受検することを意識して、授業に取り組む。
- ・4技能をバランスよく体得するために、ペアワークやグループワークを活用し主体的に取り組む。
- ・知識習得、コミュニケーション能力の向上のため、授業の予習復習や授業への積極的な参加を 必要とする。

2 学習の到達目標(「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標)

【第2学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	いて、必要な情報を聞	表や、E-mail、チラシなどを読み、必要な情報を読み取ることができる。	分の意見を述べ、相	真などを利用しなが	テーマについて、自分 の意見や感想をある程 度まとまった英語で書 くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な文法事項やチャンクで英 単語を体得し、それらを用いながら 自分の考えを表現する。	与えられた話題や写真、図、表など を理解し、基本的な語句や表現を用 いながら状況にふさわしい英文で 表現する。	主体的に学習に取り組み、レポートやワークシート、学習の振り返りを行う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	課 "題材名"	領域	評価規準	評価方法	
	АД 13 ра	聞くこと	a: 様々なシチュエーションで話される会話の内容を的確に理解することができる。 b: 様々なシチュエーションで話される会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。 c: 様々なシチュエーションで話される会話の内容において聞き取ろうとしている。	授業中のタスク	
	Unit 1	読むこと	a: 適切な発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を理解することができるb: 理解できる発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を概ね理解することができるc: 概ね理解できる発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を理解しようとしている。	リーディングテス ト	
	~ Unit 3	話すこと (やり取り)	a: テーマに関して適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝え、ペアとやり取りをし、自分たちの考えを伝えることができる。b: テーマに関して基本的な語句や表現を用いてペアとやり取りをし、概ね自分たちの考えを伝えることができるc: テーマに関して基本的な語句や表現を用いてペアとやり取りをし、概ね自分たちの考えを伝えることができる	言語活動の観察	
		書くこと	a: それぞれのテーマにに関して適切な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えることができるb: それぞれのテーマに関して基本的な語句や表現、文法を活用して自分の考えを概ね伝えることができるc: それぞれのテーマに関して基本的な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題	
			中間考査		
1		聞くこと	a: 様々なシチュエーションで話される会話の内容を的確に理解することができる。 b: 様々なシチュエーションで話される会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。 c: 様々なシチュエーションで話される会話の内容において聞き取ろうとしている。	授業中のタスク	
	Unit 4 \sim	読むこと	a: 適切な発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を理解することができるb: 理解できる発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を概ね理解することができるc: 概ね理解できる発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を理解しようとしている。	リーディングテス ト	
	Unit 6	話すこと (やり取り)	a: テーマに関して適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝え、ペアとやり取りをし、自分たちの考えを伝えることができる。b: テーマに関して基本的な語句や表現を用いてペアとやり取りをし、概ね自分たちの考えを伝えることができるc: テーマに関して基本的な語句や表現を用いてペアとやり取りをし、概ね自分たちの考えを伝えることができる	言語活動の観察 スピーキングテス ト	
		書くこと	a: 趣味や日常の話題に関して適切な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えることができるb: 趣味や日常の話題に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができるc: 趣味や日常の話題に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題	
	期末考査				
2	Unit 7 ~ Unit 9	聞くこと	a: 様々なシチュエーションに関する会話の内容を的確に理解することができる。b: 様々なシチュエーションに関する会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。c: 様々なシチュエーション関する会話の内容を聞き取ろうとしている。	授業中のタスク	
		読むこと	a: 適切な発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を理解することができるb: 理解できる発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を概ね理解することができる	リーディングテス ト	

%	牛度以降人	子生用		
			c: 概ね理解できる発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法 事項を理解し、英文の内容を理解しようとしている。	
		話すこと (やり取り)	a: テーマに関して適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝え、ペアとやり取りをし、自分たちの考えを伝えることができる。b: テーマに関して基本的な語句や表現を用いてペアとやり取りをし、概ね自分たちの考えを伝えることができるc: テーマに関して基本的な語句や表現を用いてペアとやり取りをし、概ね自分たちの考えを伝えることができる	言語活動の観察 スピーキングテス ト
		書くこと	a: 様々なシチュエーションに関して適切な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えることができるb: 様々なシチュエーションに関して基本的な語句や表現、文法を活用して自分の考えを概ね伝えることができるc: 様々なシチュエーションに関して基本的な語句や表現、文法を活用して自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題
			中間考査	
			a: 様々なシチュエーションで話される会話の内容を的確に理解する ことができる。	
		聞くこと	b: 様々なシチュエーションで話される会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。 c: 様々なシチュエーションで話される会話の内容において聞き取ろうとしている。	言語活動の観察 ワークシート
	Unit 10 ~	読むこと	a: 適切な発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を理解することができるb: 理解できる発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を概ね理解することができるc: 概ね理解できる発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を理解しようとしている。	リーディングテス ト
	Unit 12	話すこと (やり取り)	a: テーマに関して適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝え、ペアとやり取りをし、自分たちの考えを伝えることができる。b: テーマに関して基本的な語句や表現を用いてペアとやり取りをし、概ね自分たちの考えを伝えることができるc: テーマに関して基本的な語句や表現を用いてペアとやり取りをし、概ね自分たちの考えを伝えることができる	言語活動の観察 スピーキングテス ト
		書くこと	a: 学校生活や日常生活に関して適切な語句や表現を用いて自分の考えを論理的に伝えることができるb: 学校生活や日常生活に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね論理的に伝えることができるc: 学校生活や日常生活に関して基本的な語句や表現を用いて自分の考えを伝えようとしている。	ライティング課題 ワークシート
			期末考査	
		聞くこと	a: 様々なシチュエーションにおける会話の内容を的確に理解することができる。b: 様々なシチュエーションにおける会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。c: 様々なシチュエーションにおける会話の内容を聞き取ろうとして	言語活動の観察 ワークシート
3	Unit 13	読むこと	いる。 a: 適切な発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を理解することができるb: 理解できる発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を概ね理解することができるc: 概ね理解できる発音、イントネーションで音読でき、基本的な文法事項を理解し、英文の内容を理解しようとしている。	リーディングテス ト
	Unit 15	話すこと	a: テーマに関して適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝え、ペアとやり取りをし、自分たちの考えを伝えることができる。b: テーマに関して基本的な語句や表現を用いてペアとやり取りをし、概ね自分たちの考えを伝えることができるc: テーマに関して基本的な語句や表現を用いてペアとやり取りをし、概ね自分たちの考えを伝えることができる	言語活動の観察 ワークシート
		書くこと	a: 様々なシチュエーションにおいて、適切な語句や表現を用いて自分の考えを伝えることができるb: 様々なシチュエーションにおいて、基本的な語句や表現を用いて自分の考えを概ね伝えることができるc: 様々なシチュエーションにおいて、基本的な語句や表現を用いて	ライティング課題 ワークシート

沙 11 1	114 中皮以降八子生用		
		自分の考えを伝えようとしている。	
		学年末考査	

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号	2002

令和5年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
				LANDMARK Fit
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	3年次	English Communication II
				(啓林館)

- 1 担当者からのメッセージ(学習方法等)
- ・「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の4技能の力をつけるため、授業ではペアやグループで言語活動を多く行います。間違いを恐れず積極的に取組みましょう。
- ・授業のはじめに、予習(宿題)ができているか確認します。コミュニケーションに必要となる基本的な語句や表現をしっかり覚えましょう。
- ・音読活動は、英語を学習するのに大切な練習です。リズムやイントネーションに注意して、文の意味 も意識しながら何度も音読しましょう。
- 2 学習の到達目標(CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第3学年】履修科目:「コミュニケーション英語Ⅱ」(3単位)及び「英語表現Ⅱ」(2単位)

主な教材:上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこ	<u>.</u>	書くこと	-	聞くこ。	上	読むこ	. と
学習到達目標	科目·評価	学習到達目標	科目·評 価	学習到達目標	科目·評 価	学習到達目標	科目・評 価
・自身の回りを発験について伝きなどなさとのは、自身ののできる。自身ののできる。自身のの伝える。とや相手ができる。といるにといる。	<u>コミュ英II</u> <u>英表 II</u>	・自分のことや地域 のことをでいて、簡単な英語を用いて文章を書くこと ができる。 ・まとまりのある文章で自分の思いを英語を用いて書くとが できる。	<u>□ 美</u> <u>□ 美表</u> <u>I</u> <u>英表</u> II 定期考查	 ・日常の事柄についるの事柄についる。 ・様をからないのではいるのがである。 ・様をからいるではいれば、情報をできる。 な情といるのができる。 	<u>□ ミュ英</u> <u>□ </u>	・表書をがする。 語を点切これのし解読でものでは、 ままがでは、 ままがでは、 ままがでは、 ままがでは、 ままがでは、 ままがでは、 ままがでは、 ままがでは、 ままがでは、 ままがしまが、 ままがいまが、 ままがしまが、 ままがいまから、 ままがいまが、 ままがいまから、 ままがいまが、 ままがいまがいまがいまが、 ままがいまがいまが、 ままがいまがいまがいまが、 ままがいまがいまが、 ままがいまがいまがいまが、 ままがいまがいまがいまがいまがいまがいまがいまがいまがいまが、 ままがいまがいまがいまがいまがっまがいまがっまがいまがっまが、 ままがまがまがっまがいまがっまがっまがっまがっまがっまがっまが、 ままがいまがいまがいまがっまがいまがっまがっまがっまがっまがっまがっまが、 ままがいまがいまがいまがっまがいまがっまがいまがいまがっまがいまがっまがいまがいまがいまがいまがいまがいまがいまがいまがいまがいまがいまがいまがいま	ュミュ <u>英</u> Ⅱ 英表Ⅱ

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観 点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を 持ち、積極的に言語活動を行 い、コミュニケーションを図 ろうとしているかを的確に評 価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4		「コミュニケーションへ	<u> </u> の関心・意欲・態度」 <mark>R</mark>		
(11 時間)	ファッショ ン業界につ いて	個人、ペアなどでの 音読に積極的に取り 組む	様々な形態での音読 活動を行う	個人、ペアなどで の音読に積極的に 取り組んでいる	ペアでの言語活動 を観察する
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	ワークシートを参考 にしながら、相手に 対して適切な応答を 選択し発話する		
		「外国語理解の能力」L			
		単語の発音、リズム やイントネーション などの音声的な特徴 を捉えて的確に聞き 取ることができる	主に Listen&Repeat を中心にした音読活 動を行う	単語の発音、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を捉えて的確に聞き取っている。	音読テストを行う
		「言語や文化についての	知識・理解」 <mark>S</mark>		
		・対話に必要な表現 や方法についての知識を身につける ・関係代名詞非制限 用法、関係副詞の使 い方を理解する	・ペアでの音読活動 を行う ・本文中で用いられ ている文の意味や用 法を確認する	・対話に必要な表 現や方法について の知識を身につい ている ・関係代名詞非制 限用法、関係副詞 の使い方を理解し ている	言語の使用場面と働きを意識した定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する
Lesson 5	45 - 60 %	「コミュニケーションへ	の関心・意欲・態度」 <mark>W</mark>		
(12 時間)	恋愛の科学 的考察につ いて	間違いを恐れず、積極 的に情報や考えについ て書くことができる	恋愛についての分析 に関する情報をワー クシートにまとめ、 それについての自分 の意見を簡単な表現 を用いて書く	間違いを恐れず、積極的に情報や考えに ついて書いている	ワークシート提出に より、その内容を取 組状況の判断材料と して活用する
		「外国語表現の能力」 <mark>W</mark>			
		読んだことについて 自分の考えを簡潔に 書くことができる	恋愛についての分析 に関する情報をワー クシートにまとめ、 それについて自分の 意見を簡単な表現を 用いて書く	読んだことについ て自分の考えを簡 潔に書いている	ワークシート提出に より、その内容を取 組状況の判断材料と して活用する
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	ワークシートを用い てペアワークを行う		
		「言語や文化についての ・同格の that の使		日牧のおよのは	一きまのは田坦エト樹
		・同格の that の使い方を理解する	・本文中で用いられている文の意味や用法を確認 する	・同格の that の使 い方を理解してい る	言語の使用場面と働きを意識した定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する
Lesson 6	12 L - 1		の関心・意欲・態度」S	I HHALL I SHE I IN	
(12 時間)	ガウディタ サグラア サラリア 大 大 で 大 で の い た い り に つ い り に り っ り り っ り っ り い り い い い い い い い い い い	間違いを恐れず、積極的に情報や考えについて話すことができる	ガウディについての 情報をワークシート にまとめ、それを参 考にしてペアで情報 交換をした上で、自 分の考えを話す	間違いを恐れず、 積極的に情報や考 えについて話して いる	ペアでの言語活動を 観察する
		「外国語表現の能力」S			

		読んだ内容についての概要や自分の意見を話すことができる 「外国語理解の能力」L 語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ることができる	ガウディについての 情報をワークシート にまとめ、それを考 考にしてペアで、 交換をした上で、 分の考えを話す まとまりのある英文 を聞き、メ 活動をする	読んだ内容につい ての概要や自分の 意見を話している 語句や表現、文法 事項などの知識を 活用して内容を的 確に聞き取ってい る	スピーキングテスト をおこなう ワークシート提出に より、その内容を取 組状況の判断材料と して活用する
		「言語や文化についての		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
		分詞構文の使い方を 理解する	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する	分詞構文の使い方 を理解している	言語の使用場面と働きを意識した定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する
Lesson 7			の関心・意欲・態度」R		
(12 時間)	硫黄島から の手紙	理解できないことや 未知の語句があって も、推測するなどし て読み続けられる	ワークシートを用い て本文の概要を把握 する	理解できないこと や未知の語句があ っても、推測する などして読み続け ている	ワークシート提出に より、その内容を取 組状況の判断材料と して活用する
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)			
		「外国語理解の能力」RI			
		意味内容が聞き手に 伝わるように音読で きる	様々な形態での音読 活動を行う	意味内容が聞き手 に伝わるように音 読している	ワークシート提出に より、その内容を取 組状況の判断材料と して活用する
		「言語や文化についての		14 A BB 17 77 - 14.	
		複合関係詞の使い方を理解する	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する	複合関係詞の使い方を理解している	言語の使用場面と働きを意識した定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する
Lesson 8		「コミュニケーションへ	の関心・意欲・態度」S		
(12 時間)	江戸時代の リサイクル の知恵	間違いを恐れず、積極的に情報や考えについて話すことができる	江戸時代の取り組み についての情報をワークシートにまと め、それを参考にし てペアで情報交換を した上で、自分の考 えを話す	間違いを恐れず、 積極的に情報や考 えについて話して いる	ペアでの言語活動を 観察する
		「外国語表現の能力」S		1	
		読んだ内容について の概要や自分の意見 を話すことができる	江戸時代の取り組み についての情報をワ ークシートにまと め、それを参考にし てペアで情報交換を した上で、自分の考 えを話す	読んだ内容につい ての概要や自分の 意見を話している	スピーキングテスト をおこなう
		「外国語理解の能力」L			

		き取ることができる		確に聞き取ってい	して活用する
				る	
		「言語や文化についての	知識,理解」W		
		完了の不定詞の使い	本文中で用いられて	完了の不定詞の使	言語の使用場面と働
		方を理解する	いる文の意味や用法	い方を理解してい	きを意識した定期考
			を確認する	る	査の筆記テストにお
					いて、知識が身につ いているかを判断す
					3
Lesson 9 (12 時間)	AI の可能性		の関心・意欲・態度」	間違いを恐れず、	·°マェッニエオ私・
(12 时间)	AIVが開ビ	間違いを恐れず、積 極的に情報や考えに	AI についての情報を ワークシートにまと	同遅いを恐れり、 積極的に情報や考	ペアでの言語活動を 観察する
		ついて話すことがで	め、それを参考にし	えについて話して	1,3,4,4,7, =
		きる	てペアで情報交換を した上で、自分の考	いる	
			えを話す		
		「外国語表現の能力」 <mark>RI</mark>		<u> </u>	
		聞いた内容について		聞いた内容につい	ワークシートの提出
		○概要や自分の意見をまとめることがで	シートにまとめる	ての概要や自分の 意見をまとめてい	により、その内容を 取り組み状況の判断
		きる		ある	材料として活用する
		「外国語理解の能力」R			
		読んだ内容について		読んだ内容につい	ワークシート提出に
		の賛否や簡単な感想 を述べることができ	を読み、ワークシー	ての賛否や簡単な 感想を述べること	より、その内容を取
		るように、批判的に	トにまとめる	愍怨を述べること ができるように、	組状況の判断材料と して活用する
		読むことができる		批判的に読んでい	
				る	
		「言語や文化についての		仮完決の使い方を	スピーキングテスト
		「言語や文化についての 仮定法の使い方を理 解する	知識・理解」S 本文中で用いられて いる文の意味や用法	仮定法の使い方を 理解している	スピーキングテスト
		仮定法の使い方を理	本文中で用いられて		スピーキングテスト
		仮定法の使い方を理	本文中で用いられて いる文の意味や用法		スピーキングテスト
		仮定法の使い方を理	本文中で用いられて いる文の意味や用法		スピーキングテスト
		仮定法の使い方を理	本文中で用いられて いる文の意味や用法		スピーキングテスト
		仮定法の使い方を理	本文中で用いられて いる文の意味や用法		スピーキングテスト
Lesson 1 0		仮定法の使い方を理 解する	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する		スピーキングテスト
Lesson 1 0 (12 時間)	ゴ ー ね い の	仮定法の使い方を理解する 「コミュニケーションへ 個人、ペアなどでの	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する の関心・意欲・態度」R 様々な形態での音読	理解している	ペアでの言語活動を
	ブータンの 幸福	仮定法の使い方を理解する 「コミュニケーションへ 個人、ペアなどでの 音読活動に積極的に	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する	理解している 個人、ペアなどで の音読活動に積極	
	ブータンの 幸福	仮定法の使い方を理解する 「コミュニケーションへ 個人、ペアなどでの	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する の関心・意欲・態度」R 様々な形態での音読	理解している	ペアでの言語活動を
		仮定法の使い方を理解する 「コミュニケーションへ個人、ペアなどでの音読活動に積極的に取り組む 「外国語表現の能力」	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する の関心・意欲・態度」R 様々な形態での音読	理解している 個人、ペアなどで の音読活動に積極 的に取り組んでい	ペアでの言語活動を
		仮定法の使い方を理解する 「コミュニケーションへ個人、ペアなどでの音読活動に積極的に取り組む 「外国語表現の能力」 (本単元では設定し	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する の関心・意欲・態度」R 様々な形態での音読	理解している 個人、ペアなどで の音読活動に積極 的に取り組んでい	ペアでの言語活動を
		仮定法の使い方を理解する 「コミュニケーションへ個人、ペアなどでの音読活動に積極的に取り組む 「外国語表現の能力」 (本単元では設定しない)	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する の関心・意欲・態度」R 様々な形態での音読	理解している 個人、ペアなどで の音読活動に積極 的に取り組んでい	ペアでの言語活動を
		仮定法の使い方を理解する 「コミュニケーションへ個人、ペアなどでの音読活動に積極的に取り組む 「外国語表現の能力」 (本単元では設定しない) 「外国語理解の能力」 「外国語理解の能力」	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する の関心・意欲・態度」R 様々な形態での音読 活動を行う	理解している 個人、ペアなどで の音読活動に積極 的に取り組んでい る	ペアでの言語活動を観察する
		仮定法の使い方を理解する 「コミュニケーションへ個人、ペアなどでの音読活動に積極的に取り組む 「外国語表現の能力」(本単元では設定しない) 「外国語理解の能力」 「外国語理解の能力」 「対国語理解の能力」 「対国語理解の記述」 「対国語理解の能力」 「対国語理解の知識を対国語理解の知識を対理を対象を対理を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	本文中で用いられて いる文の意味や用法 を確認する の関心・意欲・態度」 R 様々な形態での音読 活動を行う まとまりのある英文 を聞き、メモを取る	理解している 個人、ペアなどで の音読活動に積極 的に取り組んでい る 語句や表現、文法 事項などの知識を	ペアでの言語活動を 観察する ワークシート提出に より、その内容を取
		仮定法の使い方を理解する 「コミュニケーションへ個人、アなどでの音読活動に積極的に取り組む 「外国語表現の能力」(本単元では設定しない) 「外国語理解の能力」上語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞	本文中で用いられている文の意味や用法を確認する の関心・意欲・態度」R 様々な形態での音読活動を行う	理解している 個人、ペアなどで の音読活動に積極 的に取り組んでい る 語句や表現、文法 事項などの知識を 活用して内容を的	ペアでの言語活動を 観察する ワークシート提出に より、その内容を取 組状況の判断材料と
		仮定法の使い方を理解する 「コミュニケーションへ個人、ペアなどでの音読活動に積極的に取り組む 「外国語表現の能力」(本単元では設定しない) 「外国語理解の能力」 「外国語理解の能力」 「対国語理解の能力」 「対国語理解の記述」 「対国語理解の能力」 「対国語理解の知識を対国語理解の知識を対理を対象を対理を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	本文中で用いられて いる文の意味や用法 を確認する の関心・意欲・態度」 R 様々な形態での音読 活動を行う まとまりのある英文 を聞き、メモを取る	理解している 個人、ペアなどで の音読活動に積極 的に取り組んでい る 語句や表現、文法 事項などの知識を	ペアでの言語活動を 観察する ワークシート提出に より、その内容を取
		仮定法の使い方を理解する 「コミュニケーションへ個人、アなどでの音読活動に積極的に取り組む 「外国語表現の能力」(本単元では設定しない) 「外国語理解の能力」上語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞	本文中で用いられて いる文の意味や用法 を確認する の関心・意欲・態度」 R 様々な形態での音読 活動を行う まとまりのある英文 を聞き、メモを取る	理解している 個人、ペアなどで の音読活動に積極 的に取り組んでいる 語句や表現、文法 事項などの内容を的 確に聞き取ってい	ペアでの言語活動を 観察する ワークシート提出に より、その内容を取 組状況の判断材料と

部分否定の使い方を 理解する	本文中で用いられて いる文の意味や用法 を確認する	部分否定の使い方 を理解している	言語の使用場面と働きを意識した定期考査の筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断す
			3

学校番号	2002
------	------

令和5年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅱ	2	第3学年	「be English Expression II」 準拠 WORKBOOK 「be English Expression II」

- 1 担当者からのメッセージ(学習方法等)
- ・積極的に英語でコミュニケーションを図る姿勢を体得する。
- ・英語でのコミュニケーションを円滑にするための必要な知識を身につける。
- ・知識習得・コミュニケーション能力の効率向上のため、日々の予習・復習また授業への積極的参加 必要とする。
- 2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第3学年】履修科目:「コミュニケーション英語Ⅱ」(3単位)及び「英語表現Ⅱ」(2単位)

主な教材:上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこ	<u> </u>	書くこと	•	聞くこ	느	読むこ	. と
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目·評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目·評価
・自分自身の回ととを発している。・自分自身を表している。・自分自身のの伝える。・自分自身の伝える。・自分自手のできる。とや相手ができる。といることがある。	<u>コミュ英II</u> <u>英表 II</u> スピーチ	・自分のことや地域 のことなどについ て、簡単な英語を出いて文章を書くこと ができる。 ・まとまりのある文章で自分の思いを英 語を用いて書くとが できる。	<u>コミュ英</u> <u>I</u> <u>英表I</u> 定期考査	・日常の事柄についる。・様をがっている。・様をかりついるのののでは、特をもり自報をはいば、情といる。・をはれば、またいのではないができます。	<u>□ ミュ英</u> <u>■ 英表 II</u> <u>英表 II</u> ワート等	・簡現か理でものし解読ではい文る。語を点切とのも音を点切にといる。語を点切にといる。語を点切にといる。語を点切にといる。	<u>コミュ英</u> <u>I</u> <u>英表 I</u> スピーチ

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

実施方法 施力 方法 佐 大 たの背景にある文化などを理解しているかを的確に評価できる方法で実施 たの背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施	観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
	施 方	持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図 ろうとしているかを的確に評	と」と「書くこと」の到達目標 を的確に評価できる方法で実	と」と「読むこと」の到達目標 を的確に評価できる方法で実	識を身につけているととも に、その背景にある文化など を理解しているかどうかを的

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

単元	題材内容	$\gamma \gamma \rightarrow \infty \mapsto i \pi i$			1
(配当時間)		単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson1	動詞を正しく	「コミュニケーショ	ョンへの関心・意欲・怠	態度」 Ŵ 💳 🔼	
~ Lesson4 ・時制 ・文型 ・助動詞	理 解 る た 表 動 ま ま が 使 す る た ま 方 を ま の 、 い ま の の ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま の ま の の ま の の ま の る の も の る ら る ら る の る ら る る る る る る る る る る る る る	・間違いを恐れ ず、積極的に情 報や考えにつ いて書くこと ができる。	・ワークシート等を 用いて、使役動詞 を使った文を書 く。	・間違いを恐れ ず、積極的に情 報や考えにつ いて書いてい る。	・授業の参加状況 ・提出物の状況 ・ペアでの言語活動を 観察
名詞		「外国語表現の能力	カ」(S)		
(8 時間)		・単語の発音、ンン のやショーを を イョーの と り り り り り り り う う う う う う う う う う う う	・ワークシート等を 利用して、例示す る表現を用いた 対話をペア・ワー クで行う。	・単語の発音、リ ズムやイントネ ーションなどの 音声的な特徴を 捉えて適切に音 読している。	・授業の参加状況・定期考査・確認テスト
		ることができ る。 「外国語理解の能力	カ」(R)		
		・語句や表現、文語項な活用しておいるとができません。	・関連した説明を見 ながら、文型を理 解する。	・語句や表現、文 法事項などの 知識を活用し て内容を的確 に読み取って いる。	・定期考査 ・生徒の様子を観察
			ヽての知識・理解」(L)		
		・単語の発音、音 変化、リネビント イントなど ョカ かな特徴を 聞き分けるこ	・文法事項の概要を把握する。・音読活動により用法を確認する。	・単語の発音、音 変化、リネーション イントネの音 ンなどのを聞きる はることができ	・ワークシート・ノートブック・授業の参加状況・定期考査
	形を割の基所	とができる。	ン(の間) 主労 台	る。	
Lesson5 ~ Lesson8 ·代名詞 ·名詞句	形と詞名句身を類似の、いといけ代方名方の、いといけいといけいといけのがある方のにののにののでののではいいけいがある。	・間違いを恐れ ず、積極的に情 報について話 すことができ る。	ョンへの関心・意欲・ ・ワークシート等を 用いて簡単な英 語で自分の思い 出を書く。	態度」(S) ・間違いを恐れ ず、積極的に情 報について話し ている。	・ワークシート・授業の参加状況・確認テスト
・形容詞	分の身の回り	「外国語表現の能力	カ」(W)		
·形容詞句 (8 時間)	の状況などを 表現する	・語句や表現、文 法事項などの 知識がでしている。ことができる。	・語句や表現、文法 事項などを用い て英文を作りク ラスで発表する。	・語句や表現、文 法事項などの知 識を活用して適 切に書いてい る。	・確認テスト ・定期考査 ・暗唱例文の確認テス ト
		「外国語理解の能力		・出海の水立 ウ	· 运来~为fm/h/m
		・単語の発音、音 変化、リズムショ インなどの音声的 な特徴を理解で きる。	・身の回りのことに ついて簡単な文 を聞き取ること ができる。	・単語の発音、音 変化、リネーショ で化ントンの音声の な特徴を理解している。	・授業の参加状況
		・形容可を理解し、外のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	・例文で用いられている文の意味や用法を確認する。	・文の種類を正し く理解してい る。	・ワークシート ・定期考査での筆記

w -					
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
(配当時間)					
Lesson9	副詞の働きや		ョンへの関心・意欲・		
~ Lesson13	さまざまなお 意味を表す副 詞節について 学んで理解す	・既知の語句や表 現を用いるな どして書き続 けることがで	・関係詞に関する基本的な知識をみにつける。 ・ワークシート等で	・うまく表現でき ないことがあ っても、既知の 語句や表現を	・ペアでの言語活 動を観察する。
・関係詞 ・副詞 ・比較	る。比較の表 現を用いて文 を作る。	きる。	キーワードを参考 にペアでやり取り をさせる。	用いるなどし て書き続けて いる。	
	_,, _,	「外国語表現の能」			
(12時間)		・意味内容が聞き 手に伝わるよ うに音読する ことができる。	・関係詞が使われて いる例文等を参 考に文を作る。 ・スピーチ原稿をし っかり発音でき る。	・意味内容が聞き 手に伝わるよ うに音読して いる。	・言語活動の観察
		「外国語理解の能」			
		・語句や表現、文 法事項などの知 識を活用して内 容を的確に聞き 取ることができ る。	・語句や表現、文法 事項などを用いた 英文を聞き、どん な情報が付け加え られているか考え る。	・語句や表現、文 法事項などの 知識を活用し て内容を的で に聞き取って いる。	・言語活動の観察
		「言語や文化につい	ハての知識・理解」(R)	
		・関係詞の使い方 を理解できる。 ・例文を知識とし て利用出来る。	・ノートやワークシ ート等に概要を まとめる。 ・対話や暗唱で用い られている意味 や用法を確認す る。	・関係詞の使い方 を理解してい る。 ・例文を知識とし て利用してい る。	・ワークシート ・定期考査
Lesson14	仮定法を使っ		ョンへの関心・意欲・		
~ Lesson17	た文を作成す る。 ロールプレイ やメールを行	・間違いを気にせ ず、積極的に話 すことができ る。	・否定を含む文を例 文を参考に作成し、 クラスで発表する。	・間違いを気にせ ず積極的に話 している。	・間違いを気にせず、積極的に話 すことができ る。
/ \\ 1	う。	「外国語表現の能」			
• 仮定法 • 複文 • 動詞 (8 時間)	7 0	・この単元で学ん だ語 切や表 現を用いて相 報を正在える。 とができる。 「外国語理解の能」	・ワークシート等で 関係詞を用いた例 文を書く。 カ」(L)	・この単元で学ん だ語句や表現 を用いて情報 を相手に伝え ている。	・この単元で学ん だ語 句や表 現を用確に相 報を正なる。 とができる。
		・英語で説明され	・語句や表現、文法	・英語で説明され	・英語で説明され
		ていることに ついて, 読んだ こと、話された ことを理解で きる。	事項などを聞き 取ることができ る。	ていることに ついて, 読んだ こと、話された ことを理解し ている。	ていることに ついて, 読んだ こと、話された ことを理解で きる。
			ハての知識・理解」(R	<u></u>	
		・仮定法の用法を 理解すること が出来る。 ・例文を知識と して活用できる。	・対話内や暗唱文で 用いられている 意味や用法を確 認する。・仮定法の用法や概 要をまとめる。	・仮定法の用法を理解している。 ・例文を暗唱し知識として活用している。	・仮定法の用法を 理解する。・例文を暗唱し知 識として活用 できる。
			女によこりる。	<u> </u>	くころ。

<u>№ 11440 -</u>	+ 皮以削八子生/	11			
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson18	許可の表現を	「コミュニケーシ	ョンへの関心・意欲・	態度 (S)	
~	正しく使う。	・既知の語句や表	・ワークシート等で	・うまく表現でき	・ペアでの言語活
Lesson21	存在や変化の	現を用いるな	キーワードを参考	ないことがあ	動を観察する。
Lessonzi	の表現につい				男と既奈りる。
		どして書き続	にペアでやり取り	っても、既知の	
	て学んで理解	けることがで	をさせる。	語句や表現を	
• 許可	する。使役や	きる。		用いるなどし	
・存在や	無生物主語の			て書き続けて	
変化	表現を確認す			いる。	
• 使役	る。	「外国語表現の能力	カ」(S)	-	
・無生物	-	・意味内容が聞き	スピーチ原稿をし	・意味内容が聞き	・言語活動の観察
主語		手に伝わるよ	っかり発音でき	手に伝わるよ	D 10 10 297 12 190 27
		うに音読する	る。	うに音読して	
		ことができる。	<i>`</i> ∂°	いる。	
(12時間)		「外国語理解の能力	カ」(L)	V 'る。	
(12 4) [4])			1 = 0	₹ F & ++++ +-	- エエエチ の知点
		・語句や表現、文	・語句や表現、文法	・語句や表現、文	・言語活動の観察
		法事項などの知	事項などを用いた	法事項などの	
		識を活用して内	英文を聞き、どん	知識を活用し	
		容を的確に聞き	な情報が付け加え	て内容を的確	
		取ることができ	られているか考え	に聞き取って	
		る。	る。	いる。	
			<u>いての知識・理解」(R</u>		
		・使役の使い方を	・ノートやワークシ	・列挙の使い方を	・ワークシート
		理解できる。	ート等に概要を	理解している。	・定期考査
					- 足别与国
		・例文を知識とし	まとめる。	・例文を知識とし	
		て利用出来る。	・対話や暗唱で用い	て利用してい	
			られている意味	る。	
			や用法を確認す		
			る。		
-					

学校番号	2002
------	------

令和5年度 (専)英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語理解	2	第3学年	啓隆社「Elixir4」

- 1 担当者からのメッセージ(学習方法等)
 - ・基本レベルから応用(共通テストレベル)まで、英語の「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の4技能の養成をします。授業ではペアやグループで言語活動を多く行います。間違いを恐れず積極的に取組みましょう。
- ・英語の長文をステップアップし読んでいくことで、英語長文に慣れ、内容を素早くとらえる練習を します。
- ・高校生にとって興味深い内容の英文も盛り込まれていることもあり、関心をもって読解力を養い、 加えてキーワード、キーフレーズ等、単語力、文法力も伸ばしていく。
- 2 学習の到達目標(CAN-DOリストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第3学年】

学年】履修科目: 「コミュニケーション英語 II 」 (3 単位)、「英語表現 II 」 (2 単位)、「英語理解」 (2 単位)、「英語長文読解」 (2 単位)

話すこ	と	書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目·評 価	学習到達目標	科目·評 価	学習到達目標	科目·評 価	学習到達目標	科目・評 価
・自分の回りととと を を を を も も も も も も も も も も も も も も	コケン・ンョ英 II ・ンョニョ II ゼシ 現 ゼシ	・自分のことや地域 のこととでにかい て簡単な英語を書いて文章を書くことができる。 ・まとまりの思いを 章で語を用いてを 英語を用いてまく ことができる。	コケン英田 ミー・英語 東語 東語 東語 東語 東京 東部 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	 ・日常的な事柄について内容をができる。 ・様々な内容の英文をゆっく話されっきり自分に関する。 ・なけっきができません。 ・なけっと話ができません。 	コテンジョン コロック エロリング アリカ エロック ア まま エング ア まま エング ア まま エング ア スト ア カ エング ア スト ア カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ	・簡現かなまる。 ・簡明をおいする。 ・100 語程にはのでは、 ・100 をはいませんが、 ・100 をはいませ	コケン・イス・査 コシⅡ デテース 考 カーグ 男

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解			
実施方法	コミュニケーションに関心を 持ち、積極的に言語活動を行 い、コミュニケーションを図 ろうとしているかを的確に評 価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施			
	上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。						

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 1	アメリカで	「コミュニケーションへの関心・意欲			
(4時間)	ペットとし	理解できないことや未知	互いに協力し、英文に即	理解できないことや未知の	ワークシート提出
動物	てハリネズ	の語句があっても、推測す	して、習慣の変化を質問	 語句があっても、推測する	活動観察
	ミの人気が	るなどして読み続ける。	したり、意見を交換した	などして読み続けている。	
	上昇してい		りする。		
	る	「外国語表現の能力」			
		ハリネズミに関して、語句	既知の表現を使い、メッ	ハリネズミに関して、語句	授業観察とペア
		や文法事項を活用して書	セージの変遷の内容を簡	や文法事項を活用して書	での意見交換結
		き、表現できる。	素に書き、ペアで意見交	き、表現できている。	果を発表
			 換する。		
		「外国語理解の能力」			
		ハリネズミについて、内容	ハリネズミについてワー	ハリネズミについて理解し	ワークシート提出
		を理解する。	クシートで整理し、質問	ている。	質問をペアでチ
			で確認する。		エック
		「言語や文化についての知識	L		
		「聞くこと」の言語活動に	状況に応じた表現や論理	「聞くこと」の言語活動に	リスニングテスト
		用いられている語句、文法	の展開を拾い上げて、文	用いられている語句、文法	簡単の口頭テス
		事項についての知識を身	化背景を認識しながら、	事項についての知識を身に	ト(グループで)
		につける。	内容をつかむ。	着けている。	
Lesson 2	ナスカの地	「コミュニケーションへの関心・意欲	・態度」		
(4 時間)	上絵の謎	間違うことを恐れず積極	ペアで協力し、意見交換	間違うことを恐れず積極的	授業観察
文明		的に情報や考えなどを話	し、論旨をまとめる。	に情報や考えなどを話し会	
		し会う。		っている。	
		「外国語表現の能力」			
		ナスカの地上絵について	読んだ内容や経験したこ	ナスカの地上絵について伝	ワークシート提出
		伝わるように、音読するこ	とをもとにその論旨や自	わるように、音読すること	授業観察
		とができる。	分の考えを整理し、話す	ができている。	
			ことができる。		
		「外国語理解の能力」			
		語句や表現、文法事項の知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。	トピックセンテンスを適 切に用いて、要点を明確 にまとめている。	語句や表現、文法事項の知識を活用して内容を的確に 読み取ることができている。	授業観察 ワークシート提出 設問で確認後提 出
		「言語や文化についての知識	哉・理解」		
		段落のつながり、文と文の	ナスカの地上絵について	段落のつながり、文と文の	ワークシート提出
		つながりを理解するため	の趣旨を理解するための	つながりを理解している。	定期考査
		の語句を理解し、読み取	キーセンテンスを選び、	また	
		る。	語句と共に整理する。	その語句を理解し、読み取	
				っている。	

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 3	先輩看護師	「コミュニケーションへの関心・意欲	・態度」		
(4時間)	からの教え	読みながらメモを取るな	わからない箇所があって	読みながらメモを取るなど	ワークシート提出
物語		どして関心をもって読む。	も推測するなどして読み	して関心をもって読み続け	
			続けペン・バートンの工	ている。	
			夫を理解する。		
		「外国語表現の能力」			
		先輩看護師からの教えの	トピックセンテンスを適	先輩看護師からの教えを語	ワークシート提出
		流れを語句や文法事項を	切に用い、先輩看護師か	句や文法事項を活用して書	
		活用して書き、表現する。	らの教えを明確な文で	き、表現している。	
			書くことができる。		
		「外国語理解の能力」			
		説明などを合わせて読み、	先輩看護師からの教えキ	説明などを合わせて読み、	設問で内容確認
		時間軸に合わせて内容を	ーセンテンスを抜き出	時間軸に合わせて内容を理	し、提出
		理解できる。	し、ペアで意見を交換す	解できている。	定期考査
			る。		
		「言語や文化についての知語	哉・理解」		
		段落の繋がり、文と文との	先輩看護師からの教えを	段落の繋がり、文と文との	ワークシート提出
		繋がりを理解するための	理解するための語句を挙	繋がりを理解する為の語句	
		語句を確認し理解する	げて整理する。	を確認し理解している。	
Lesson 4	形骸化した	「コミュニケーションへの関心・意欲	・態度」		
(4時間)	滑稽な法律	理解できないことや未知	互いに協力しながら形骸	理解できないことや未知の	授業観察
文化		の語句があっても、推測す	化した滑稽な法律につい	語句があっても、推測する	ワークシート提出
		る等し、読み続ける。	て、整理し意見交換する。	等し、読み続けている。	
		「外国語表現の能力」			
		形骸化した滑稽な法律に	トピックセンテンスを適	形骸化した滑稽な法律に関	ワークシート提出
		関して、筆者の考えを語句	切に用い、形骸化した滑	して、筆者の考えを語句や	授業観察
		や文法事項を活用して書	稽な法律に関する内容を	文法事項を活用して書き、	定期考査
		き、表現する。	とらえて書き出す。	表現している。	
		「外国語理解の能力」			
		語句や表現、文法事項の知識を活用して内容を的確に読み取ることができる。	キーワードを適切に用い てス形骸化した滑稽な法 律に関する内容をとらえ て書き出す。	語句や表現、文法事項の知識を活用して内容を的確に 読み取ることができてい	ワークシート提出 定期考査
		「言語や文化についての知詞	·	る。	
		「聞くこと」の言語活動に 用いられている、つながり を示す語についての知識 を習得している。	単語の発音、イントネーション等の特徴を理解する。形骸化した滑稽な法律に関する方策を整理し伝える。	「聞くこと」の言語活動に 用いられている、つながり を示す語についての知識を 習得している。	リスニングテスト 口頭テスト (授業内で)

※ 令和 3 年度) _{単元}		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\)))/)\(\(\frac{1}{2}\) = \(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}2\) \(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}2\) \(\frac	
(配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 5	風力発電に	「コミュニケーションへの関心・意欲	10.513		
(4時間) 環境	ついて	理解できないことや未知 の語句があっても、推測す るなどして読み続ける。	理解が難しい箇所があっても推測をして、キーセンテンスを適切に用い、ペアーで意見交換している。	理解できないことや未知の 語句があっても、推測する などして読み続けている。	ワークシート提出 ・活動観察
		「外国語表現の能力」			
		風力発電について理解し、 語句や文法事項を活用し 英語で表現できる。	既知の表現を使い、風力 発電について明確な英文 でまとめる。	風力発電について理解し、 語句や文法事項を活用し英 語で表現できている。	・授業観察とペ アーでの意見交 換結果を発表
		「外国語理解の能力」			
		語句や表現、文法事項の知識を活用して、内容を的確に読み取ることができる。	風力発電について明確な 英文でまとめる。	語句や表現、文法事項の知識を活用して、内容を的確に読み取ることができている。	授業観察 ワート提出(整理できているかチェック) 設問 質問をペアでチェック
		「言語や文化についての知識	哉・理解」		
		文中の品詞を理解し環境	簡素な語句、文を理解す	文中の品詞を理解し環境問	ワークシート提出
		問題について関心を持つ。	ると共に、環境問題につ	題に関心を持つ。	設問で確認後提
			いて見解を深める。		出
Lesson 6	薬指と人差	「コミュニケーションへの関心・意欲	・態度」		
(4 時間)	し指の長さ	間違うことを恐れず積極	ペアで協力し、意見交換	間違うことを恐れず積極的	授業観察
分詞	と性格の関	的に情報や考えなどを話	し、比較した内容をまと	に情報や考えなどを話し会	
	係	し会う。	める。	っている。	
		「外国語表現の能力」			
		薬指と人差し指の長さと	トピックセンテンスを適	薬指と人差し指の長さと性	授業観察
		性格の関係について、語句	切に用い、薬指と人差し	格の関係について書き、表	
		や文法事項を活用して書	指の長さと性格の関係に	現できている。	
		き、表現できる。	ついて明確な文で書くこ		
			とができる。		
		「外国語理解の能力」			
		語句や表現、文法事項の知	トピックセンテンスを適	語句や表現、文法事項の知	ワークシート提出
		識を活用して、内容を敵買	切に用いて、要点を明確	識を活用して、内容を敵買	口頭で設問
		うに読み取ることができ	に整理する。	うに読み取ることができて	定期考査
		る。		いる。	
		「言語や文化についての知識	哉・理解」		
		段落のつながり、文と文の	薬指と人差し指の長さと	段落のつながり、文と文の	ワークシート提出
		つながりを理解するため	性格の関係を読解するた	つながりを理解するための	定期考査
		の語句を理解する。	めに語句を挙げて整理し	語句を理解している。	
			ていく。		
		1	1	1	l .

※令和3年度 ^{単元} (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 7	父からの	「コミュニケーションへの関心・意	l 欲・態度」		
(4時間)	教え	理解できないことや未知	わからない箇所があっ	理解できないことや未知	授業観察
物語		の語句があっても、推測	ても推測するなどして	の語句があっても、推測	ワークシート提
		するなどして読み続け	読み続けストレスと習	するなどして読み続けて	出
		る。	慣性についての解説を	いる。	
			 掴む。		
		「外国語表現の能力」			
		説明などを読んで事実や	父からの教えに関する	説明などを読んで事実や	授業観察
		経験、因果関係などを理	センテンスを抜き出し	経験、因果関係などを理	ワークシート提
		解できる。	ペアで意見交換する。	解できている。	出
		「外国語理解の能力」			
		語句や表現、文法事項の	キーセンテンスを適切	語句や表現、文法事項の	授業観察
		知識を活用して内容を的	に用いて、内容が明確	知識を活用して内容を的	ワークシート
		確に読み取ることができ	な英文でまとめる。	確に読み取ることができ	提出
		る。		ている。	定期考査
		「言語や文化についての知	□識・理解□		
		品詞、ディスコースマー	簡素な語句、文を理解	品詞、ディスコースマー	ワークシート提
		カー等を確認し、内容理	すると共に、習慣やストレスの種類に関して	カー等を確認し、内容理	出
		解の根拠を認識する。	考える。	解の根拠を認識してい	設問で確認後
		71 2 120 2 121 127 7 20		3.	提出
Lesson 8	火星につ	「コミュニケーションへの関心・意	 欲・態度		72, 1
(4時間)	いて	読みながらメモを取るな	授業を通して理解した	読みながらメモを取るな	授業観察
科学		どをして整理しながら、 情報を認識する。	ことや日常生活で経験 したことを積極的に活 用し、内容を整理する。	どをして整理しながら、 情報を認識できている。	ワークシート提 出
		「外国語表現の能力」			
		火星について読み、内容 を書き出す。	火星について書き出 し、ペアで感想等意見 交換する。	火星について読んで、内 容を書き出すことができ ている。	ワークシート提 出 授業観察 定期考査
		「外国語理解の能力」			
		語句や表現、文法事項の	単語の発音、イントネ	語句や表現、文法事項の	ワークシート提
		知識を活用して内容を的	ーション等の特徴を理	知識を活用して内容を的	出
		確に聞き取ることができ	解する。	確に聞き取ることができ	授業観察
		る。		ている。	
		「言語や文化についての知	口識・理解」		
		接続詞の働きを確認し、	簡素な語句、文を理解	接続詞の働きを確認し、	ワークシート提
		名詞とのつながりを理解	すると共に、鳥や人間	名詞とのつながりを理解	出
		する。	の脳の錯覚を起こす仕	している。	口頭テスト
			組みについて見解を深		定期考査
				•	

※令和3年度	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
(配当時間) Lesson 9	黒澤明監	「コミュニケーションへの関心・意		中月107日 岡	µ1 ш/у IД
(4 時間)		_		明字なっした取り代	ワークシート提出
	督につい	・いろいろな形で提示さ	・パラグラフごとの内容に対	・間違うことを恐れず、	
人物	て	れた情報をインプットし	する感想や意見について話す	黒澤明監督に関して自分	内容理解をチェ
		て、総合的に事態を理解	ためのキーワードをワークシ	の知っている情報や得た	ック(授業内)
		しようとすることができ	ートにメモし、それを参考にし	知識について話してい	
		る。	ながらグループで伝え合う。	る。	
		「外国語表現の能力」			
		省略された表現に親し	省略や簡潔にまとめら	省略された表現に親し	授業観察
		み、それを用いて、読み	れた明確な表現につい	み、それを用いて、読み取	ペアでの意見交
		取った文の内容を簡潔に	て述べ、ペアで意見交	った文の内容を簡潔にま	換結果の発表
		まとめることが出来る。	換する。	とめることが出来てい	
				る。	
		「外国語理解の能力」			
		説明の文や意見の文の英	黒澤明監督に関するキ	説明の文や意見の文の英	ワークシート提出
		語の表現を区別して、内	ーセンテンスを抜き出	語の表現を区別して、内	質問をペアでチ
		容を理解し整理できる。	し、ペアで意見交換す	容を理解し整理できてい	エック
			る。	る。	設問で内容確認
		「言語や文化についての知	口識・理解」		
		関係詞の働きを確認し、	簡素な語句、文を理解	関係詞の働きを確認し、	ワークシート提出
		文のつながりを理解す	すると共に、文化や風	文のつながりを理解して	定期考査
		る。	習に関して考える。	いる。	
Lesson 10	第一印象	「コミュニケーションへの関心・意	欲・態度」		
(4 時間) 生活	について	理解できないことや未知 の語句があっても、推測 するなどして読み続け る。		理解できないことや未知 の語句があっても、推測 するなどして読み続ける ことができる。	授業観察ワークシート提出
		「外国語表現の能力」			
		語句や表現、文法事項の 知識を活用して内容を適 切に話すことができる。	キーセンテンスを適切 に用いて、第一印象に ついて明確な英文でま とめる。	語句や表現、文法事項の 知識を活用して内容を適 切に話すことができてい る。	授業観察 ワークシート提出 (整理できてい るかチェック)
		「外国語理解の能力」			
		語句や表現、文法事項の	キーセンテンスを適切	語句や表現、文法事項の知識	授業観察
		知識を活用し内容を的確	に用いて、第一印象に	を活用して内容を的確に読	ワークシート提出
		に読み取り、事実と予想	ついて明確な英文で書	み取り、事実と予想を区別し	設問で確認後提
		を区別して整理できる。	<.	て整理できている。	出
		「言語や文化についての知	口識・理解」		
		関係詞、分詞の働きを確	文と文、の繋がりを示	関係詞、分詞の働きを確	ワークシート提出
		認し、文のつながりを理	す語、やディスコース	認し、文のつながりを理	授業観察
		解する。	マーカーの意味合いを	解している。	定期考査
			理解する。		
	<u>I</u>	l	l	L	<u> </u>

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 11	誘拐計画	「コミュニケーションへの関心・意	欲・態度」		
(4時間) 物語	について	誘拐計画について英語で 意見交換しようとする。	内容に対する感想や意 見について話すための キーワードをワークシ ートにメモし、それを 参考にしながら発表す る。	誘拐計画について英語で 意見交換している。	ワークシート提出 発表内容
		〔外国語表現の能力〕	-		
		語句や表現、文法事項の 知識を活用して内容を適 切に話すことができる。	誘拐計画について、ワ ークシートに既知の英 語を使い簡素に書く。	語句や表現、文法事項の 知識を活用して内容を適 切に話すことができる。	ワークシート提出 授業観察
		つながりを示す語やフレ ーズに注意して文章を読 み、論理がどのように展 開しているかを把握す る。	パラグラフごとにテーマをみつけ、簡潔にまとめることで、内容を 把握することが出来るようにする。	つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握している。	授業観察定期考査
		「言語や文化についての知	口識・理解」		
		代名詞や代動詞の働きを	因果関係を捉えるため	代名詞や代動詞の働きを	ワークシート提出
		理解し、文と文の繋がり	の語句を挙げて整理す	理解し、文と文の繋がり	定期考査
		方を理解する。	る。	方を理解している。	
Lesson 12	ジョン・ケ	「コミュニケーションへの関心・意	欲・態度」		
(4時間) 人物	ージの曲の特徴	ジョン・ケージの曲の特 像について、間違うこと を恐れず、積極的に話す。	パラグラフを読む前 に、曲や作曲家につい て、ワークシートに基 づいて、ペアで伝え合 う。	ジョン・ケージの曲の特 像について考えていることを、間違うことを恐れ ず、積極的に話している。	ペアでの言語活動を観察 ワークシート提出
		「外国語表現の能力」			
		ジョン・ケージの曲の特	ジョン・ケージの曲の	ジョン・ケージの曲の	ワークシート提出
		徴について、簡素な表現	特徴について、ワーク	特徴について、簡素な表	(内容を取組状
		を用いて適切に書く。	シートに書き出す。	現を用いて適切に書くこ	況としてチェッ
				とができる。	ク)
		「外国語理解の能力」			
		ジョン・ケージの曲の特	段落ごとに経緯をみつ	ジョン・ケージの曲の特	定期考査
		徴に興味を持ち、理解す	け、簡潔にまとめるこ	徴に興味を持ち理解して	
		る。	とで、内容を整理・把握	いる。	
			することが出来るよう		
			にする。		
		「言語や文化についての知	口識・理解」		
		比較の文章を読んで理解 する。	比較の用法を確認する。	比較の文章を読んで理解 している。	ワークシート提出 定期考査

※令和3年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 13	他国の文	「コミュニケーションへの関心・意	欲・態度」		
(4時間)	化を学ぶ	読みながらメモを取るな	わからない箇所があっ	読みながらメモを取るな	ワークシート提出
異文化理	ことの大	どして関心をもって読	ても推測するなどして	どして関心をもって読み	
解	切さ	t.	読み続け異文化につい	続けている。	
			て理解する。		
		「外国語表現の能力」			
		異文化について語句や文	トピックセンテンスを	異文化について語句や文	ワークシート提出
		法事項を活用して書き、	適切に用い、異文化に	法事項を活用して書き、	
		表現する。	ついて明確な文で書く	表現している。	
			ことができる。		
		「外国語理解の能力」			
		説明などを合わせて読み、時間軸に合わせて内容を理解できる。	異文化についてキーセンテンスを抜き出し、 ペアーで意見を交換する。	説明などを合わせて読み、時間軸に合わせて内 容を理解できている。	設問で内容確認 し、提出 定期考査
		「言語や文化についての矢	口識・理解」		
		段落の繋がり、文と文と の繋がりを理解するため	異文化について理解す	段落の繋がり、文と文と	ワークシート提出
		の語句を確認し、理解す	るための語句を挙げて	の繋がりを理解する為の	
		る。	整理する。	語句を確認し理解してい	
				る。	
Lesson 14	英語学習	「コミュニケーションへの関心・意	欲・態度」		
(4時間)	について	理解できないことや未知	互いに協力しながら、	理解できないことや未知	授業観察
言語		の語句があっても、推測	英語学習の際の注意点	の語句があっても、推測	ワークシート提出
		する等し、読み続ける。	を、整理し意見交換す	する等し、読み続けてい	
			る。	る。	
		「外国語表現の能力」			
		英語学習に関して、筆者	トピックセンテンスを	英語学習に関して、筆者	ワークシート提出
		の考えを語句や文法事項	適切に用い、英語学習	の考えを語句や文法事項	授業観察
		を活用して書き、表現す	に関する内容をとらえ	を活用して書き、表現し	定期考査
		る。	て書き出す。	ている。	
		「外国語理解の能力」			
		語句や表現、文法事項の 知識を活用して内容を的 確に読み取ることができ る。	キーワードを適切に用 いて英語学習に関する 内容をとらえて書き出 す。	語句や表現、文法事項の 知識を活用して内容を的 確に読み取ることができ ている。	ワークシート提出 定期考査
		「言語や文化についての矢	口識・理解」		
		「聞くこと」の言語活動 に用いられている、つな	単語の発音、イントネ ーション等の特徴を理	聞くこと」の言語活動に 用いられている、つなが	リスニングテス ト
		がりを示す語についての 知識を習得している。	解する。英語学習を整理し伝える。	りを示す語についての知識を習得している。	ト 口頭テスト (授業内で)

※令和3年度以前入学生用

	以前入学生用	7	Γ		
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 15	ハンバー	「コミュニケーションへの関心・意	欲・態度」		
(4時間)	ガー店で	理解できないことや未知	わからない箇所があっ	理解できないことや未知	授業観察
物語	の知恵比	の語句があっても、推測	ても推測するなどして	の語句があっても、推測	ワークシート提出
	ベ	するなどして読み続け	読み続け接続詞につい	するなどして読み続けて	
		る。	ての解説を掴む。	いる。	
		「外国語表現の能力」			
		説明などを読んで事実や	ハンバーガー店での知	説明などを読んで事実や	授業観察
		経験、因果関係などを理	恵比べに関するキーセ	経験、因果関係などを理	ワークシート提出
		解できる。	ンテンスを抜き出し、	解できている。	
			ペアで意見交換する。		
		「外国語理解の能力」			
		語句や表現、文法事項の	キーセンテンスを適切	語句や表現、文法事項の	授業観察
		知識を活用して内容を的	に用いて、内容が明確	知識を活用して内容を的	ワークシート提
		確に読み取ることができ	な英文でまとめる。	確に読み取ることができ	出(まとめをチ
		る。		ている。	エック)
					定期考査
		「言語や文化についての知	口識・理解」		
		品詞、ディスコースマー	簡素な語句、文を理解 すると共に、ハンバー	品詞、ディスコースマー	ワークシート提出
		カー等を確認し、内容理	ガー店での知恵比べに 関して考える。	カー等を確認し、内容理	設問で確認後提
		解の根拠を認識する。	内しく行ん句。	解の根拠を認識してい	出
				る。	

学校番号 2002

令和2年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(学)英語長文読解演習	9	3年次	SKYWARD CLOUDS Course
クト四冊	(子) 光韶及又就胜倒自	2	3 午伙	桐原書店

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・総合的な問題集を使い、様々な主題を扱った多くの英文に触れることで、多面的に英語の世界に 親しみ、いろいろな話題を英語を通じて深い理解に繋がることになります。また、各章ごとに設定し ている文法項目の復習や表現、リスニングの練習を通じて、より高い英語運用能力を身につけましょ う。
- 2 学習の到達目標(CAN-DOリストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第3学年】履修科目:「コミュニケーション英語Ⅱ」(3単位)、「英語表現Ⅱ」(2単位)、「英語理解」 (2単位) 長文読解(2単位)

主な教材:上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこ	<u>ک</u>	書くこ	ک	聞くこ	Ŀ	読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目·評 価	学習到達目標	科目・評 価
・でとこい語えき・こ思伝で 自起やとてをるる自といえき のっ験ど単いと 自自相こ。分やをるる のをしになてが 身分手と かをるる。	コケン・ンョ英Ⅱ・ンョ ミー英プテン語 プテン エョⅡゼシ 現 ゼシ	・地に英章をきま文いてきるとな単てとののこと簡いことの分のにで用くらいまできままであるとの分をとなり自語によりの分をといてきる。	コーン エーン エーン 二 一 芸語 一 語・定語表現 ・ 定語表別 ・ 定語表別	・ ・ ・ に を と 様 を と は を と は さ に を と は さ に を と は さ れ 必 ま の れ が な な れ れ 必 ま も れ れ 必 ま ま れ れ 必 ま ま も に も も も も も も も も も も も も も	コーンⅡ スグト表 スグトユーンⅡ スグト表 スグト	・表て文すで・の読を切るき簡現書章るき100語でて解音とおいた解が度黙点適すでのいた。	コケン・イス・ 査 ミー語 I デテ

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に 伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に 理解している。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
(配当時間)	•			单儿♡計៕ 规率	計価力伝
(3時間)	テ 「み な い う い う い っ に っ れ の で れ っ て っ て っ て っ て っ て っ て っ て っ て っ て っ	「コミュニケーションへ ・スマートフォンにつ いて書かれた英語の文 に触れて、その内容に 興味を持ち、深く読み 進めることができる	の関心・意欲・態度」S ・セクションごとに本 文をまとめ、書かれて いる東京観光の情報や それについての意見交 換を行う。	・読み取れない箇所や 未知の語句があって も、推測するなどして 読み続けている。	・活動観察を行う
	話(387 語)	「外国語表現の能力」W ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に書くことができる。 「外国語理解の能力」L	・各セクションの内容 をメモする。 ・ペアで、メモに基づ いて、観光満足度につ いて伝え合う。	・聞いたり読んだりし たこと、学んだことや 経験したことについ て、その概要や自分の 考えを簡潔に書いてい る。	・授業時間を利用して口頭発表を実施する。
		単語の発音、音変化、リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を捉えて的確に 聞き取ることができる。	・リズムやイントネー ションの変化に注意し て聞く。	・単語の発音、音変 化、リズムやイントネ ーションなどの音声低 奈特徴を捉えて的確に 聞き取っている。	・定期テストの筆記 テストにおいて、内 容理解を問う出題に より、内容理解がで きているかを判断す る。
		「言語や文化についての ・「書くこと」の言語 活動に用いられている 文法事項についての知 識を身に付けることが できる。 ・資料を扱う文章で使 われる語句を理解す る。	知識・理解」W ・本文中で用いられている前置詞の意味や用法を確認する	・「書くこと」の言語 活動に用いられている 文法事項についての知 識を身に付けている。 ・前置詞を文脈上で正 しく使えるようにな る。	・言語の使用場面と 働きを意識した定期 テストの筆記テスト において、知識が身 に付いているかを判 断する。
Unit 2 (3 時間)	テーマ 「大衆文 化」 でおび で な で が で が 発 し た で れ が く が く が く が く が う で れ が う に う に う に う に う に う に う に う に う に う	「コミュニケーションへ ・外国語で書かれた、 大阪のお笑い文化の文 に触れて、その内容に 興味を持ち、深く読み 進めることができる	の関心・意欲・態度」R ・平易な言葉で、社会 的な話題を取り扱うこ とができるようにな る。	・読み取れない箇所や 未知の語句があって も、推測するなどして 読み続けている。	ペアでの言語活動を観察する。・予習ノートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」S			
		・各段落について簡潔 にまとめて相手に伝え ることができる。	・ペア・ワークを行 い、お笑い文化などを 調べて、お互いに伝え 合う。	・関心をもち、積極的 に情報を得ようとして いるか、また、それを 分かりやすく相手に伝 えている。	・ペア・ワークなど のアクティビティの 参加状況 ・調べた内容のメモ をノートにまとめさ せて点検する
		「外国語理解の能力」L			
		・語句や表現、文法事 項などの知識を活用し て内容を的確に聞き取 ることができる。	・段落ごとにテーマを みつけ、簡潔にまとめ ることで、内容を把握 することが出来るよう にする。	・語句や表現、文法事 項などの知識を活用し て内容を的確に聞き取 っている。	・定期テストの筆記 テストにおいて、内 容理解を問う出題に より、内容理解がで きているかを判断す る
		「言語や文化についての	· -		
		・「読むこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けるこ とができる。 ・動詞の変化に対応す	・本文中に用いられている文法事項の意味、 用法を確認し、文体的 特徴を理解する。	・「読むこと」の言語活動に用いられている文法事項などについての知識を身に付けている。・with+O+過去分詞を	・定期テストの筆記 テストにおいて、動 詞の選択問題を設定 することで、その正 答率で判定する。
		・動詞の変化に対応する。		・With+O+適去分詞を 理解する。	

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
(配当時間)	テーマ			1	
Unit 3 (3時間)	イインタビュート コープパーリパー スードののインー タビュー (514 語)	・間違うことを恐れ ず、積極的に自分の知 っている情報や得た知 識について話すことが できる。	の関心・意欲・態度」S ・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・間違うことを恐れず、積極的に高度恐怖症に関して自分の知っている情報や得た知識について話している。	・ペアでの言語活動 を観察する。 ・予習ノートを提出 させ、その内容を取 組状況の判断材料と して活用する。
	(011 µµ)	「外国語表現の能力」W			
		・聞いたり読んだりした内容を、平易な表現に置き換えたり、情報の順番を変えたりするなどして、読み手にわかりやすい文章を書くことができる。	・セクションごとに情報をまとめ、自分の文章で相手に伝える。	・聞いたり読んだりした内容を、平易な表現に置き換えたり、情報の順番を変えたりするなどして、読み手にわかりやすい文章を書いている。	・ノートを提出させ、内容を確認する。
			R		
		・説明などを読んで、 特に重要な事実等を捉 えることを通じ、全体 の要旨を理解すること ができる。	・文章の流れに沿って 読み進め、大事な事柄 をまとめていく。	・説明などを読んで、特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解している。	・定期考査の内容理解問題で、正しい内容の文を選べるかどうか。
		「言語や文化についての	□		
		・「読むこと」の言 語活動に用いられてい る文法事項などについ ての知識を身につける ことができる。 ・進行形+受動態が理	・進行形+受動態のある文章に留意して、理解し意味を考えながら読む。	・「読むこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身につけてい る。 ・英文解釈のための述	・定期テストの筆記 テストにおいて、進 行形+受動態が使わ れている問題を設定 することで、理解度 を判定する。
	= -	解できる。	~ PI	語動詞に精通する	
Unit 4 (3時間)	テ 「ケン カン カン カン カン カのの のの のの は (456 語)	・聞き取れない箇所 や未知の語句があって も、推測するなどして 聞き続けることができ る。	の関心・意欲・態度」L ・セクションごとに音 声を聞き、場面や意味 を推測し、生徒間で情 報交換をする。	・聞き取れない箇所 や未知の語句があって も、推測するなどして 聞き続けている。	・ペア・ワークでの 言 語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」W			
		・聞いたり読んだりし たこと、学んだこと や、その概要や自分の 考えを簡潔に書くこと ができる。	・本文中で理科用語や 歴史について、ノート に各自の興味のある用 語について英語で書 く。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に書いている。	・ノートを提出させ てその内容を評価す る。
		「外国語理解の能力」R			
		・説明などを読んで、 特に重要な事実等を捉 えることを通じ、全体 の要旨を理解すること ができる。	・文章の流れに沿って 読み進め、大事な事柄 をまとめていく。	・説明などを読んで、 特に重要な事実等を捉 えることを通じ、全体 の要旨を理解してい る。	・定期考査の内容理解問題で、正しい内容の文を選べるかどうか。
		「言語や文化についての	 知識・理解 R	1	
		「読むこと」の言語 活動に用いられている 文法事項についての知 識を身に付けることが できる・形式主語を用いた文	・文中で形式主語が使われる場面に留意して、文脈から用法を推測する。	・「読むこと」の言語 活動に用いられている 文法事項についての知 識を身に付けている。 ・形式主語を用いた文 を理解している。	・言語の使用場面と 働きを意識した定期 テストの筆記テスト において、知識が身 に付いているかを判 断する。
		が理解できる			

(配当時間) Unit 5 (3時間)	テーマ 「 自 然 環 境」	「コミュニケーションへ	man S also M District		
	「自然環		の関心・音欲・能圧」S		
	売 森林と生物 の 共 存 (524語)	・互いに協力しなが ら、質問したり意見を 交換したりすることが できる。	・睡眠不足に対する対応方法ついての体験談等の交換を英語でやり取りをすることができる。	・互いに協力しなが ら、質問したり意見を 交換したりしている。	・グループワーク で、各自が選んだ睡 眠について発表する 姿勢や参加状況を評 価する。
		「外国語表現の能力」W			Hard Y CO (
		・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや 経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に書くことができる。	・本文中での睡眠不足 の対応の是非につい て、自分の意見を英語 で書く。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや 経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に書いてい	・ノートを提出させ てその内容を評価す る。
		「外国語理解の能力」R		る。	
		・説明などを読んで、特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができる。	・本文で提示されている年齢別の睡眠必要時間や睡眠不足の弊害について、その内容を理解する。	・説明などを読んで、 特に重要な事実等を捉 えることを通じ、全体 の要旨を理解してい る。	・定期テストの筆記 テストにおいて、内 容理解を問う出題に より、内容理解がで きているかを判断す る。
		「言語や文化についての			
		・「聞くこと」の言語 活動に用いられている 文法事項についての知 識を身に付けることが できる。 ・関係代名詞が理解で きる。	・本文中で用いられて いる意味や用法を確認 する。	・「聞くこと」の言語 活動に用いられている 文法事項についての知 識を身に付けている。 ・関係代名詞を理解し ている。	・言語の使用場面と 働きを意識した定期 テストの筆記テスト において、知識が身 に付いているかを判 断する。
Unit 6	テーマ	「コミュニケーションへ	の関心・意欲・態度 L		
(3時間)	「社会生活」 ビジネスメールのマナー (486語)	・聞き取れない箇所や 未知の語句があっても 推測するなどして聞き 続けることができる。	・ワークシートをもと に、自分の考えを述べ る。	・聞き取れない箇所や 未知の語句があっても 推測するなどして聞き 続けている。	・リスニングテストを 実施して、大意につい ての設問に答えるこ とで、聞き取れない箇 所や未知の語句があ っても、推測するなど して聞き続けている かを測る。
		「外国語表現の能力」S			
		・リズムやイントネー ションなどの音声的な 特徴を捉えて適切に話 すことができる。	・ペア・ワークでお互 いにリズムよく読め ているかをチェック し合う。	・リズムやイントネー ションなどの音声的な 特徴を捉えて適切に話 している。	・スピーキングテス トを実施する。
		「外国語理解の能力」R			
		繋がりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握することができる。	・つながりを示す語やフレーズをたよりに、論理の展開を読み取る。	・繋がりを示す語やフレーズに注意して文章 を聞き、論理がどのように展開しているかを 把握している。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容 理解を問う出題により、内容理解ができ ているかを判断する。
		「言語や文化についての		「キノマト・ヘニテ	→老の仕田田子)
		・「書くこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けるこ とができる。 ・形式主語の構造が理 解できる。	・本文中で用いられている文法の意味や用法を確認する。	・「書くこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けてい る。 ・形式主語の構造を理 解している。	・言語の使用場面と 働きを意識した定期 テストの筆記テスト において、知識が身 に付いているかを判 断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 7	テーマ	「コミュニケーションへ	 の関心・意欲・態度」S		
(3時間)	「エネルギー」 電池のすべて (495 語)	・互いに協力しなが ら、環境に関係する質 問をしたり意見を交換 したりすることができ る。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・互いに協力しなが ら、環境に関係する質 間をしたり意見を交換 したりしている。	・ペアでの言語活動 を観察する。 ・ノートを提出さ せ、その内容を取組 状況の判断材料とし て活用する。
		「外国語表現の能力」W	·		
		・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に書くことができる。	・各セクションの内容 をメモする。 ・ペアで、メモに基づ いて、自分の将来の夢 について伝え合う。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや 経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に書いている。	・授業時間を利用して口頭発表を実施する。
		「外国語理解の能力」R		l	
		・繋がりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを 把握することができる。	・つながりを示す語や フレーズをたよりに、 論理の展開を読み取 る。	・繋がりを示す語やフレーズに注意して文章 を聞き、論理がどのように展開しているかを 把握している。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容 理解を問う出題により、内容理解ができ ているかを判断する。
		「言語や文化についての	知識・理解」S		
		・「話すこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けるこ とができる。 ・結果を表す不定詞が 理解できる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	「話すこと」の言語活動に用いられている文法事項などについての知識を身に付けている。 ・結果を表す不定詞を理解している。	・言語の使用場面と 働きを意識した定期 テストの筆記テスト において、知識が身 に付いているかを判 断する。
Unit 8	テーマ		 の関心・意欲・態度」S	理解している。	
Unit 8 (3時間)	「娯楽」 ピクサー社 の 歴 史 (417語)	・会社や創業者について、間違うことを恐れず、積極的に話すこと ができる。	の例心・息秋・態度」 S ・会社や創業者につい てワークシートに基づ いて、ペアで伝え合 う。	・会社や創業者について、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動 を観察する。 ・ワークシートを提 出させ、その内容を 取組状況の判断材料 として活用する。
		「外国語表現の能力」W			
		・トピック・センテン スやキーワードを適切 に用いて、要点が明確 な文章を書くことがで きる。	・セクションごとに、 興味をひかれたことば について、ワークシー トに英語で書く。	・トピック・センテン スやキーワードを適切 に用いて、要点が明確 な文章を書いている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」R			
		・説明などを読んで、 事実と意見などを区別 して内容を理解するこ とができる。	・段落ごとに経緯をみ つけ、簡潔にまとめる ことで、内容を整理・ 把握することが出来る ようにする。	・説明などを読んで、事実と意見などを区別して内容を理解している。	・定期テストの筆記 テストにおいて、内 容理解を問う出題に より、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての		Fee >	4419 - 1 22-4
		・「聞くこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けるこ とができる。	・本文中で用いられて いる文法の意味や用法 を確認する。	・「聞くこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けてい る。	・定期テストの筆記 テストにおいて、知 識が身に付いている かを判断する。

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
(配当時間) Unit 9	テーマ	「コミュニケーションへ	 の関心・意欲・態度」L		
(3時間)	「比較文化」 日米の大学 の 違 い (591語)	・聞き取れない箇所や 未知の語句があって も、推測するなどして 聞き続けることができ る。	・セクションごとに、本 文の音声を聞き、事実と 筆者の考えを区別して、 ワークシートにメモす る。	・聞き取れない箇所 や未知の語句があっ ても、推測するなど して聞き続けてい る。	・ペア・ワークでの 言語活動を観察する。 ・ワークシートを提 出させ、その内容を 取組状況の判断材料 として活用する。
		「外国語表現の能力」S			
		・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや 経験したことについて、その概要や自分の 意見を話すことができる。	・犬の能力ことについて、知っている知識や相手の考えなど、グループで互いに発表しあう。	・聞いたり読んだり したこと、学んだこ とや経験したことに ついて、その概要や 自分の意見を話して いる。	・グループでの言語 活動を観察する。 ・ワークシートを提 出させ、その内容を 取組状況の判断材料 として活用する。
		「外国語理解の能力」R		L	
		・説明などを読んで、特に重要な事実等を捉えることを通じ、全体の要旨を理解することができる。	・内容に関して、事実や 対応の状況が正確に把握 しているか。	・説明などを読ん で、特に重要な事実 等を捉えることを通 じ、全体の要旨を理 解している。	・定期テストの筆記 テストにおいて、内 容理解を問う出題に より、内容理解がで きているかを判断す る。
		「言語や文化についての	知識・理解」R		
		・「読むこと」の言語 活動に用いられている 語句や文構造について の知識を身に付けるこ とができる。 ・接続詞の説明文中で の意味合いを理解する ことができる。	・接続詞の用法を、ワークシートを使って確認する。 ・助動詞の do についてワークシートを使って確認する。	・「読むこと」の言語 活動に用いられてい る語句や文構造につ いての知識を身につ けている。 ・接続詞の説明文中 での意味合いを理解 することができる。	・定期テストの筆記 テストにおいて、知 識が身に付いている かを判断する。
Unit 10	テーマ	「コミュニケーションへ	の関心・意欲・態度」L	,	
(3時間)	「エッセイ」 携帯電話は 必 要 か (481語)	・聞き取れない箇所や 未知の語句があって も、推測するなどして 聞き続けることができ る。	・メモをとりながら、作者の意見を聞く。	・聞き取れない箇所 や未知の語句があっ ても、推測するなど して聞き続けてい る。	・ワークシートを提出させ、その内容を 取組状況の判断材料 として活用する。
		「外国語表現の能力」S	・本文の内容について、	問いたりきょだり	17. 43. 11z
		・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の意見を話すことができる。	・ 本文の内容について、 自分の意見や相手の考え など、グループで互いに 発表しあう。	・聞いたり読んだり したこと、学んだこ とや経験したことに ついて、その概要や 自分の意見を話して いる。	・ワークシートに 各々の意見や感想を 簡単な英語でまと め、ペアで発表す る。
		「外国語理解の能力」R			
		・繋がりを示す語やフレーズに注意し文章を 読み、本文中の話の流 れを把握することがで きる。	・段落ごとにテーマをみっけ、簡潔にまとめることで、内容を把握することが出来るようにする。	・繋がりを示す語やフレーズに注意し文章を読み、本文中の話の流れを把握している。	・定期テストの筆記 テストにおいて、内 容理解を問う出題に より、内容理解がで きているかを判断す る。
		「言語や文化についての	1	・「卦ノァル」の母詞	・空期老木に払い
		・「書くこと」の言語 活動に用いられている 語句についての知識を 身に付けることができ る。 have+O+過去分詞が理	・文中で用いられている、文法の意味や用法を確認する。・	・「書くこと」の言語 活動に用いられてい る語句についての知 識を身に付けてい る。 ・have+O+過去分詞	・定期考査に於い て、並べ替えや日本 語訳の問題で、正し く用法がとれている かを確認する
		解できる。		を理解している。	

w →				<u> </u>	
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 11	テーマ	「コミュニケーションへ	の関心・意欲・態度」W		
(4時間)	「日常生活」エスカレー	・必要に応じて辞書な どを活用して書くこと ができる。	・段落の要旨を簡単な文 でまとめて、発表する。	・必要に応じて辞書 などを活用して書い ている。	・各自の書いた文章 を発表する。
	ターの正しい 乗り方	「外国語表現の能力」S		<u> </u>	
	(542 語)	・日常生活について、 互いに質問したり質問 に答えたりすることが できる。	・ワークシートを用いて、日常生活について、例示する表現と自分の意見を用いて簡潔な説明文を書く。	・日常生活について、互いに質問したり質問に答えたりしている。	・定期テストの筆記 テストにおいて、ま とめと意見を述べる 設問をすることによ り、目標が達成でき ているかを判断す る。
		「外国語理解の能力」L			
		・日常生活について、 重要な語句などを手が かりにして概要や要点 を理解することができ る。	・キーワードをノートに メモし、その本文の内容 を理解する。	日常生活についての 説明を聞いて、重要 な語句などを手がか りにして概要や要点 を理解している。	・定期考査の内容理解問題で、正しい内容の文を選べるかどうか。
		「言語や文化についての	 知識•理解 R		
		・「読むこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けるこ とができる。 ・同格関係が理解でき る。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・「読むこと」の言語 活動に用いられてい る文法事項などにつ いての知識を身に付 けている。 ・同格関係の用法を 理解している。	・言語の使用場面と 働きを意識した定期 テストの筆記テスト において、知識が身 に付いているかを判 断する。
Unit 12	テーマ	「コミュニケーションへ	の関心・意欲・態度」S		
(4時間)	「言語」 バイリンガ ルとは何か (651 語)	・互いに協力しながら、質問したり意見を 交換したりすることが できる。	・内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながら発表する。	・互いに協力しなが ら、質問したり意見 を交換したりしてい る。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」W			
		・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の考えを簡潔に書くことができる。	・バイリンガルについ て、書かれた文を読み、 意見をワークシートに英 語で書く。	・聞いたり読んだり したこと、学んだこ とについて、その概 要や自分の考えを簡 潔に書いている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」R			
		・繋がりを示す語やフ レーズに注意し文章を 読み、論理がどのよう に展開しているかを把 握することができる。	・段落ごとにテーマをみ つけ、簡潔にまとめるこ とで、内容を把握するこ とが出来るようにする。	・繋がりを示す語や フレーズに注意し文 章を読み、論理がど のように展開してい るかを把握してい る。	・定期テストの筆記 テストにおいて、内 容理解を問う出題に より、内容理解がで きているかを判断す る。
		「言語や文化についての	知識・理解」L		
		・「聞くこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けるこ とができる。 ・動名詞の用法を理解 できる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・「聞くこと」の言語 活動に用いられてい る文法事項などにつ いての知識を身に付 けている。 ・動名詞の用法を理 解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 13	テーマ	「コミュニケーションへ	 の関心・意欲・態度」R		
(4時間)	「環境論」 プラスチッ クと環境 (519 語)	・必要に応じて辞書な どを活用して読むこと ができる。	・内容に対する感想や 意見について話すため のキーワードをワーク シートにメモしなが ら、読み進める。	・必要に応じて辞書な どを活用して読んでい る。	・ワークシートを提 出させ、その内容を 取組状況の判断材料 として活用する。
		「外国語表現の能力」R		1	
		・その場の状況、聞き 手の反応、話題、伝え ようとする内容や気持 ちなどに応じた適切な 速度や声の大きさで音 読することができる。	・段落ごとに主人公の 気持ちをノートにまと め、その気持ちを表現 できるようにする。	・その場の状況、聞き 手の反応、話題、伝え ようとする内容や気持 ちなどに応じた適切な 速度や声の大きさで音 読している。	・ノート提出にて、内容理解ができているか判断する。
		「外国語理解の能力」L			
		・単語の発音、音変 化、リズムやイントネーションなどの音声的 な特徴を捉えて的確に 聞き取ることができ る。	・リズムやイントネー ションの変化に注意し て聞く。	・単語の発音、音変 化、リズムやイントネ ーションなどの音声低 奈特徴を捉えて的確に 聞き取っている。	・定期テストの筆記 テストにおいて、内 容理解を問う出題に より、内容理解がで きているかを判断す る。
		「言語や文化についての	知識・理解」L		
		・「聞くこと」の言語 活動に用いられている 語句や文構造について の知識を身に付けるこ とができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・「聞くこと」の言語 活動に用いられている 語句や文構造について の知識を身に付けてい る。	・言語の使用場面と 働きを意識した定期 テストの筆記テスト において、知識が身 に付いているかを判 断する。
Unit 14	テーマ	「コミュニケーションへ	の関心・意欲・態度」W		
(4時間)	「ノションファンション アションション アン アン アン アン アン アン アン アン アン アン アン アン アン	・うまく表現できない ことがあっても、既知 の語句や表現を用いる などして書き続けるこ とができる。	・孤立した村と先進国 の光の認識の違いをワ ークシートに記入す る。	・うまく表現できない ことがあっても、既知 の語句や表現を用いる などして書き続けてい る。	・ワークシートを提出させ、その内容を 取組状況の判断材料 として活用する。
	(362 韶)	「外国語表現の能力」R	W= = = = = = = = = = = = = = = = = = =	W== = = = 11) 2 IB II G
		・単語の発音、リズム やイントネーションな どの音声的な特徴を捉 えて音読することがで きる。	・単語の発音を正確に 調べ、語句の切れ目に 注意して読む。	・単語の発音、リズム やイントネーションな どの音声的な特徴を捉 えて音読している。	・シートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」L		T	T
		・重要な語句などを手がかりにして概要や要点を理解することができる。	・段落ごとにテーマを みつけ、簡潔にまとめ ることで、内容を把握 することが出来るよう にする。	・重要な語句などを手がかりにして概要や要点を理解している。	・定期考査の内容理解問題で、正しい内容の文を選べるかどうか。
		「言語や文化についての			
		・「話すこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けるこ とができる。 ・関係副詞の用法が理	・本文中で用いられて いる意味や用法を確認 する。	・「話すこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けてい る。 ・関係副詞の用法が理	・言語の使用場面と 働きを意識した定期 テストの筆記テスト において、知識が身 に付いているかを判 断する。
		解できる。		解できる。	

単元	B로 나 나 나	27 - 6日標		以一 o 玉 压 旧 ※#	=== /== -1- \\	
(配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法	
Unit 15	テーマ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」W				
(4時間)	「 日 本 文 化」 日本人の自 然美の概念	・授業を通して気づい たことや、本文から固 定概念が個人の認識に 支障がある問題を書き	・日本文化について自 分の意見をワークシー トに記入する。	・授業を通してはじめ て知ったことや、本文 から固定概念が個人の 認識に支障がある問題	・ワークシートの提出。	
	(452 語)	出すことができる。		を書き出す。		
		「外国語表現の能力」R				
		・意味内容が聞き手に	・フレーズごとの意味	・意味内容が聞き手に	・個人の音読による	
		伝わるように音読する	を考え、それらの関係	伝わるように音読する	チェックテストを行	
		ことができる。	が伝わるようにイント	ことができる。	う。	
			ネーションやポーズの 場所や長さを考え、ワ			
			場所や安さを考え、9 ークシートに記入して			
			みる。			
		「外国語理解の能力」L				
		・日本文化に関する報	・聴きながら段落ごと	・日本文化に関する報	定期考査におい	
		告、問題点などを聞い	のテーマをみつけ、簡素によりなることで	告、問題点などを聞い	て、段落まとめの設	
		て、情報や考えなどを 理解したり、概要や要	潔にまとめることで、 内容を把握することが	て、情報や考えなどを 理解したり、概要や要	問をする事で、内容 を把握できているか	
		点をとらえたりするこ	出来るようにする。	点をとらえる。	どうか確認する。	
		とができる。				
		「言語や文化についての知識・理解」S				
		・「話すこと」の言語	・本文中で用いられて	・「話すこと」の言語	・言語の使用場面と	
		活動に用いられている 文法事項などについて	いる意味や用法を確認する。	活動に用いられている 文法事項などについて	働きを意識した定期 テストの筆記テスト	
		の知識を身に付けるこ) D ₀	の知識を身に付けてい	において、知識が身	
		とができる。		る。	に付いているかを判	
		・分詞構文の用法が理		・分詞構文の用法を理	断する。	
П. 1.	テーマ	解できる。	~ H)	解している。		
Unit 16 (4時間)	「健康・医 学」	・テレビ CM と子供の	の関心・意欲・態度」W ・段落ごとに内容をま	・テレビ CM と子供の	・ワークシートの提	
(1) [[]		・アレビ CM と子供の 肥満との関係に気づ	とめ、それを用いて簡	・アレビ CM と子供の 肥満との関係に気づ	出。	
	テレビ CM	き、自分の言葉で書く	単な文を書いてみる。	き、各情報をワークシ	ш.	
	と子どもの 肥満 (450 語)	ことができる。		ートにまとめている。		
		「外国語表現の能力」R				
		・意味内容が聞き手に	・文ごとの内容を考	・意味内容が聞き手に	・個人の音読による	
		伝わるように音読する	え、それらの因果関係	伝わるように音読する	チェックテストを行	
		ことができる。	が伝わるようにイント ネーションやポーズの	ことができる。	う。	
			場所や長さを考え、ワ			
			ークシートに記入して			
			みる。			
		「外国語理解の能力」L	昨まなから 日本の	51 18 CM 1. 7 194	/⇒#ロ状*/マルン、	
		・テレビ CM と子ども の肥満について、情報	・聴きながら、段落ごとのテーマをみつけ、	・テレビ CM と子ども の肥満について聞い	・定期考査におい て、段落まとめの設	
		や考えなどを理解した	簡潔にまとめること	て、情報や考えなどを	問をする事で、内容	
		り、概要や要点をとら	で、内容を把握するこ	理解したり、概要や要	を把握できているか	
		えたりすることができ	とが出来るようにす	点をとらえている。	どうか確認する。	
		る。	3.			
		「言語や文化についての ・強調構文の用法が理	· -	・強調構文の用法が理	・言語の使用担索し	
		・強調構义の用法が発 解できる。	・本文中で用いられて いる意味や用法を確認 する。	・畑調構又の用法が理 解できる。	・言語の使用場面と 働きを意識した定期 テストの筆記テスト において、知識が身	
					に付いているかを判 断する。	

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法	
Unit 17	テーマ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」R				
(4 時間)	「子どもの 上手なほめ 方 (480語)	・必要に応じて辞書な どを活用して読むこと ができる。	・内容に対する感想や 意見について話すため のキーワードをワーク シートにメモしなが ら、読み進める。	・必要に応じて辞書な どを活用して読んでい る。	・ワークシートを提出させ、その内容を 取組状況の判断材料 として活用する。	
		 「外国語表現の能力」R	0, m., v.E. v. O.			
		・その場の状況、聞き 手の反応、話題、伝え ようとする内容や気持 ちなどに応じた適切な 速度や声の大きさで音 読することができる。	・段落ごとに本文で要 となっている単語、文 をワークシートにまと める。	・その場の状況、聞き 手の反応、話題、伝え ようとする内容や気持 ちなどに応じた適切な 速度や声の大きさで音 読している。	・ワークシートを用 いて、内容理解に基 づく意見形成ができ ているか判断する。	
		「外国語理解の能力」L				
		・単語の発音、音変 化、リズムやイントネ ーションなどの音声的 な特徴を捉えて的確に 聞き取ることができ る。	・リズムやイントネー ションの変化に注意し て聞く。	・単語の発音、音変 化、リズムやイントネ ーションなどの音声低 奈特徴を捉えて的確に 聞き取っている。	・定期テストの筆記 テストにおいて、内 容理解を問う出題に より、内容理解がで きているかを判断す る。	
		「言語や文化についての知識・理解」L				
		・「聞くこと」の言語 活動に用いられている 語句や文構造について の知識を身に付けるこ とができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・「聞くこと」の言語 活動に用いられている 語句や文構造について の知識を身に付けてい る。	・言語の使用場面と 働きを意識した定期 テストの筆記テスト において、知識が身 に付いているかを判 断する。	
Unit 18	テーマ	「コミュニケーションへ	の関心・意欲・態度」W			
(4時間)	「政治」 地雷探知の (467語)	・うまく表現できない ことがあっても、既知 の語句や表現を用いる などして書き続けるこ とができる。	地雷の探知に関して、 整理して書く。	・うまく表現できない ことがあっても、既知 の語句や表現を用いる などして書き続けてい る。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。	
		「外国語表現の能力」R				
		・単語の発音、リズム やイントネーションな どの音声的な特徴を捉 えて音読することがで きる。	・単語の発音を正確に 調べ、語句の切れ目に 注意して読む。	・単語の発音、リズム やイントネーションな どの音声的な特徴を捉 えて音読している。	・シートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。	
		「外国語理解の能力」L				
		・地雷の探知に関する 会話を聞いて、重要な 語句などを手がかりに して概要や要点を理解 することができる。	・段落ごとにテーマを みつけ、簡潔にまとめ ることで、内容を把握 することが出来るよう にする。	・地雷の探知に関する 会話を聞いて、重要な 語句などを手がかりに して概要や要点を理解 している。	・定期考査の内容理解問題で、正しい内容の文を選べるかどうか。	
		「言語や文化についての知識・理解」S				
		・「話すこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けるこ とができる。 ・仮定法過去を用いた 文の構造が理解でき る。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・「話すこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けてい る。 ・仮定法過去を用いた 文の構造を理解してい る。	・言語の使用場面と 働きを意識した定期 テストの筆記テスト において、知識が身 に付いているかを判 断する。	

(配当時間) Unit 19 (4時間)	題材内容 テーマ 「産業」	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準		
			の関心・意欲・態度」R			
	「産業」 コーヒーの 歴史 (800 語)	・必要に応じて辞書な どを活用して読むこと ができる。	・内容に対する感想や 意見について話すため のキーワードをワーク シートにメモしなが ら、読み進める。	・必要に応じて辞書などを活用して読んでいる。	・ワークシートを提 出させ、その内容を 取組状況の判断材料 として活用する。	
		「外国語表現の能力」S		l		
		・物語を読んでの感想 や意見を、互いに質問 したり質問に答えたり することができる。	・ワークシートを用いて、セクションごとに モナ・リザ盗難事件に ついて、例示する表現 と自分の感想を書く。	・情報や考えなどについて、互いに質問したり質問に答えたりしている。	・定期テストの筆記 テストにおいて、ま とめと意見を述べる 設問をすることによ り、目標が達成でき ているかを判断す る。	
		「外国語理解の能力」L				
		・単語の発音、音変 化、リズムやイントネ ーションなどの音声的 な特徴を捉えて的確に 聞き取ることができ る。	・リズムやイントネー ションの変化に注意し て聞く。	・単語の発音、音変 化、リズムやイントネ ーションなどの音声低 奈特徴を捉えて的確に 聞き取っている。	・定期テストの筆記 テストにおいて、内 容理解を問う出題に より、内容理解がで きているかを判断す る。	
		「言語や文化についての				
		・「書くこと」の言語 活動に用いられている 語句や文構造について の知識を身に付けるこ とができる。 ・部分否定の用法を理 解する。	・本文中で用いられて いる意味や用法を確認 する。	・「書くこと」の言語 活動に用いられている 語句や文構造について の知識を身に付けてい る。 ・部分否定の用法を理 解している。	・言語の使用場面と 働きを意識した定期 テストの筆記テスト において、知識が身 に付いているかを判 断する。	
Unit 20	テーマ	「コミュニケーションへ	の関心・意欲・態度」W	711 0 (1 0)		
(4時間)	「 術」 ボく 一 動 ホ(479 語)	・うまく表現できない ことがあっても、既知 の語句や表現を用いる などして書き続けるこ とができる。	・本文中より出てきて いる情報をまとめ、比 較しそれぞれのよい点 悪い点を文にしてまと める。	・うまく表現できない ことがあっても、既知 の語句や表現を用いる などして書き続けてい る。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。	
		「外国語表現の能力」R				
		・単語の発音、リズム やイントネーションな どの音声的な特徴を捉 えて音読することがで きる。	・単語の発音を正確に 調べ、語句の切れ目に 注意して読む。	・単語の発音、リズム やイントネーションな どの音声的な特徴を捉 えて音読している。	・シートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。	
		「外国語理解の能力」L				
		・出来事や物事についての説明や様々な会話を聞いて、重要な語句などを手がかりにして概要や要点を理解することができる。	・段落ごとにテーマを みつけ、簡潔にまとめ ることで、内容を把握 することが出来るよう にする。	・出来事や物事についての説明や様々な会話を聞いて、重要な語句などを手がかりにして概要や要点を理解している。	・定期考査の内容理解問題で、正しい内容の文を選べるかどうか。	
		「言語や文化についての		[=c]		
		・「話すこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けるこ とができる。	・本文中で用いられて いる意味や用法を確認 する。	・「話すこと」の言語 活動に用いられている 文法事項などについて の知識を身に付けてい る。	・言語の使用場面と 働きを意識した定期 テストの筆記テスト において、知識が身 に付いているかを判 断する。	